八王子 圖幅第一一三號 地質 地 質 說 調 明 查 書 所 N CANTRA 1000 

(二) 奥瀨層	(一) 佐野川層	四 小佛統	三 上部珠羅系	二 上部三疊系	一 上部古生界	第一章 地 質	目	王子福第一一三號地質說明書
八百	八頁	七頁	四頁	三頁	一頁	自一頁至五一頁		

						ta i																				
二十二 二十三	二 十 二	二 十 一	二 十	十九	十 八	十七	<b>十</b> 六 ア	十五	十四	+ 三 	+ =	+	+	九ト	八鮮	七	(三)	(二)	()	六	(三)	(二)	(→)	五	(四)	(三)
火成岩相互ノ關係	角閃安山岩	輝石安山岩	輝石 玢岩	<b>石英 玢</b> 岩	輝線 玢岩	輝石閃綠玢岩	石英閃綠玢岩	<b>沔</b> 四 糖 岩	細粒閃緑岩	石英 閃 綠 岩	現世 統	上部更新統	, 部 更 新 統	一部 鮮新 統 (?)	新統	一部中新統(?)——桂川層	上部層	中部層	下部層	干部中新統 —— 五日市層	上部層	中部層	下部層	雨新中新統── 御坂統	城山層	恩方層
五〇頁	四九頁	四八頁	四八頁	四七頁	四六頁	四五頁	四五頁	四四頁	四三頁	四二頁	四一頁	四〇頁	三九頁	三八頁	三五頁	三三百	三頁	二九頁	二八頁	二七頁	二四頁	一五頁	1 三頁	一三頁	一二頁	一〇頁

八 砂岩 上部 粘板岩 王子 岩 灰岩 古 7 第二章 生界 1 2 第 白 ハ黒色ヲ呈シ堅硬ナル 暗 23 **腦幅一一三號** 色灰 六 五 四 -灰色乃至綠 へ砂 白 色 章 建築石材 叉 色黑色、綠色、肉紅 岩、粘板 鑛泉 石 浮 石 石 Ŀ 2 灰岩 石 膏 炭 灰 部古生界 砂 應 白 灰 岩角岩石 地 色ヲ 用 色 ₹ 地 地 뭎 묘 モ剣 質 質 灰 2 色 2 質 岩及 緻 等 中 說 理性著 衞 7 粒 星 鄊 + -明 y 緣 2 ż 有 甚 2 Ŧ 巖 商 書 孔 9 7 堅 灰 T 蟲,刑 ラス 堅緻 硬ナ 岩 技 (昭和四年七月稿) 1 累層 瑚海 手 -2 百 テ放散蟲 э 合 ŋ Ξ 等 成 1 n 化 土 ノ不完全ナル 自五一頁至五四頁 石ヲ 四 藏 知 3 n 五四頁 五四頁 五三頁 五三頁 五二頁 五一頁 遺 =1 芳 ŀ 酸ヲ 7 含 IJ

<ul> <li>ハ走向西北西-東南東=近キモ南邊=至リテ走向東西=近ツク傾斜ハ北方=向ヒ七八十度</li> <li>ハ走向西北西-東南東=近キモ南邊=至リテ走向東西=近ツク傾斜ハ北方=向ヒ七八十度</li> <li>ハ市米西多摩郡五日市町深澤 — 大久野村勝峯山間=於テ大約西千米西多摩郡石日市町深澤 — 大久野村勝峯山間=於テ大約西千米西多摩郡五日市町深澤 — 大久野村勝峯山間=於テ大約千米アリ</li> <li>小丁 上部三疊系ハ西多摩郡大久野村岩井附近ノ小區域=露出シ砂岩及頁岩ヨリ成ル上部古生 上部三疊系ハ西多摩郡大久野村岩井附近ノ小區域=露出シ砂岩及頁岩ヨリ成ル上部古生</li> <li>小丁 2 一 上部 三 疊 系</li> <li>アeudomondis orlogica Knyserling vur. densideriada Teller</li> <li>Peudomondis orlogica Knyserling vur. densideriada Teller</li> </ul>	以テ膠結セラレシモノナリ 時代 四多原郡大久野村勝峯山ノ石灰岩ヨリ産シタル化石ハ左ノ如シ Noodstrugerina wargarite Deput Voodstrugerina wargarite Deput Nearing Sp. 外ニ珊瑚一種 同郡小宮村光明山ノ石灰岩ヨリ楡出シタル化石左ノ如シ Frewlina (Solelluvienia) efr. obloga Orawa Nawina (Soleluvienia) eff. obloga Orawa Nawina (Soleluvienia) e
--	--

Impact Press         Impact Pres	Ŧ.	
<ul> <li> <ul> <li>二上部珠麗菜へ主を当りて書三量範中ノ下部へキティク肥くアイモン分化石 0,00000 mg</li> <li>一二上部珠麗菜へ主を当りた第二番を見たい。</li> </ul> </li> <li> <ul> <li>「二上部珠 羅、</li> <li>「二上部珠 羅、</li> <li>「二上部珠 羅、</li> <li>「二上部珠 羅、</li> <li>「二上部珠 羅、</li> <li>「二上部珠 羅、</li> <li>「二」上部珠 羅、</li> <li>「二」上部珠 羅、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」上部 二、</li> <li>「二」二、</li> <li>「二、</li> <li>「</li></ul></li></ul>	深澤市向谷戶含掛	Chaetetopsis crinita Naumann et Neumayr
Image: Displacement     Image: Displacement     Image: Displacement     Displacement     Optioner     optioner </td <td>樽</td> <td>Cidaris sp.</td>	樽	Cidaris sp.
<ul> <li>四、フルマルマンスを受けていた。</li> <li>二 上部珠羅系(二トンデ砂治)及真治=&gt;」成)角岩石次岩及稀(電岩)デ技(石 Optional application applicat</li></ul>	及其 ノ 産 地 左 ノ 如 シ	石灰岩ニ含マレタル化石中判明セルモノ及
<ul> <li>市土理事準二大名員⇒丁下第三量和単ノ下第二人本ティク語ノア・4キン介化石 Optioner ap.</li> <li>二 上部珠羅系ハエトシデ砂治及真治ョリ成リ角岩石次沿及稀。優治ヲ決有ス、 う着村木塊ノ 取川河畔= 於テノ酸治及真治ョリ成リ角岩石次沿及稀。優治ヲ決有ス、 う着村木塊ノ 取川河畔= 於テノ酸治及真治ョリ成リ角岩石次沿及稀。優治ヲ決有ス、 うたの方面素(20) 五素次色フ呈シャル数=シク胚硬ナリ属、真治ノ小破片ヲ会有ス四多隙郡 「コーム(20) 五素次色フ呈シャンシ酸酸)及海綿ノ線ノル破片ヲ金有ス四多隙郡 「コーム(20) 五素次色マヨシカリ うたののにたい、一般化(20) 五素次色マヨシカリ 市丸島石次沿等)、一般化(20) 五素(20) 二、(20) 二、(20)</li></ul>	Stichocapea sp.	Cenedicpets spp.
<ul> <li>市土理選擇主ハ太局まっ丁等三量和中ノ丁等スキティク/医ノアキモン外化石 Optioner ap.</li> <li>11 上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩=リ成リ角岩石次岩及稿=要岩ア決有ス う着岩 へ知見色乃至害次色ラ星シ中数=シテ堅硬ナリ属×真岩ノ小破片フ含有ス国多摩部 う着岩 へ知見色乃至害次色ラ星シャ中数=シテ堅硬ナリ属×真岩ノ小破片フ含有ス国多摩部 有孔蟲石次道等」自岩中四月余及星竹増原行合排等=単成リ角岩石次岩及稿=要岩ブ決有ス う着岩 へ次色又小暗なミア星シャ中数=シテ堅硬ナリ属×真岩ノ小破片フえて国多摩部 有孔蟲石次治常(中口)合致患色敏色又ハ赤色夏ン酸数、酸及下綱、ノ化石ヲ想繊酸セリ うたいの(下ナリ 等通石(東京)(下ナリ 等通石(東京))、一方道、「中国(山市))、「日本)、「日本)、「日本)、「日本)、「日本)、「日本)、「日本)、「日</li></ul>	Distyomitra spp.	Cenosphaera spp.
Image: Bit A mage: Bit		西多摩郡五日市町深澤
III     L     III: 中国 (1)     1     III: 中国 (1)     III: 中国 (1		Discosphaera cfr. perspicua Rüst
Image: Spin and Spin Spin Spin Spin Spin Spin Spin Spin	Settiocapsa spp.	Dorysphaera spp.
<ul> <li>ib ホ現県博士ハ本屋=ッ下部三番紀中ノ下部スキティク語くアムモン(大化石 Opheons ap. 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1</li></ul>	Sethocapsa cometa Pantanelli	Cendlipsis spp.
Image: Provide State     Image: Provide State     Provide State </td <td>Stichocapsa sp.</td> <td>Cenosphaera spp.</td>	Stichocapsa sp.	Cenosphaera spp.
mon: フ選キルコトフ報告を引用和七年四月附記) 「二」上部珠羅系ハ主トシテ砂治及其岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀二酸岩ヲ決有ス 「二」上部珠羅系ハ主トシテ砂治及其岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀二酸岩ヲ決有ス 「二」上部珠羅系ハ主トシテ砂治及其岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀二酸岩ア決有ス 「二」上部珠羅系ハニトシテ砂治及其岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀二酸岩ア決有ス 「二」上部珠羅系ハニトシテ砂治及真治ヨリ成リ角岩石灰岩及稀二酸岩ア決有ス 「二」上部珠羅系ハニトシテ砂治及目光を見 「一」「二」「一」「一」「一」「「」」「「」」」」」 「二」」「二」「「」」」 「二」」「二」」 「二」」「二」 「二」」」 「二」」 「」」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「二」」 「」」 「	Dictyomitra spp.	Cenosphaera cfr. regularis Rüst
<ul> <li>■ L部 珠羅 系へ主トンテ報告まう昭和七年四月附記)</li> <li>□ L部 珠羅 系(主)、「天 年ルコトフ報告まう昭和七年四月附記)</li> <li>□ L部 珠羅 系へ主トンテ 砂治 反算 常可 成 リ角岩石 次岩 及 部 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</li></ul>	Riopalastrum sp.	Sphaerozoum spp.
<ul> <li>時水理學博士ハ本層ヨリ下部三量紀申ノ下範スキティク、階ノアムモン(介化石 Options appendix constraints)</li> <li>三 上部珠羅系ハ主トシテ砂治及賞治ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=蟹治ヲ挾有ス 上部珠羅系ハ主トシテ砂治及賞治ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=蟹治ヲ挾有ス 人家洋戸倉村本郷ノ秋川河畔=於テハ鑑定=坂エサル植物化石ヲ坦蔵セリ 夏岩 ハ酸塩色乃至黒色ニシテ堅硬ナリ 石灰岩 ハ灰色灰黒色緑色又ハ赤色ヲ品シ放散蟲及海綿ノ親ノ化石ヲ担蔵セリ 「リテハ處ニヨリ化石ノ保存比較的良好ナリ」</li> <li>青通五親以下ナリ</li> <li>普通五親以下ナリ</li> <li>普通五親以下ナリ</li> </ul>		西多摩那槍原村種里
<ul> <li>吉通五親以下ナリ</li> <li>二 上部珠羅系ハ主トシテ砂治及真治ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=蟹治ヲ決有ス し部珠羅系ハ主トシテ砂治及真治ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=蟹治ヲ決有ス 人本施ノ秋川河畔=於テハ鑑定=塩エサル植物化石ヲ埋蔵シ赤色ノモノ= フリテハ處=ヨリ化石ノ保存比較的良好ナリ</li> <li>石灰岩 ハ灰色次馬色義色マム赤色ヲ显シ放敗蟲及海綿ノ棘ノ化石ヲ埋蔵シ赤色ノモノ= アリテハ處=ヨリ化石ノ保存比較的良好ナリ</li> <li>有孔蟲石灰藻等ノ化石ヲ埋蔵シ所潤島力集石灰岩=属セリ 人の次治(方)を含ん足行檜原村倉掛等=於ケルモノハ介数海路ノ秋研珈層孔蟲蘇蟲海斯 海五親以下ナリ</li> </ul>	共産地 名左ノ 如 シ	時代 本系ノ角岩中ニ楡出シタル化石及北
<ul> <li>1001. フ走セルコトフ報告セリ(昭和七年四月附起)</li> <li>三 上部珠羅系ハ主トンデ砂岩及貫岩ヨリ成リ角岩石灰岩を照入小破片アムモン介化石 Optionent ap.</li> <li>百者 ハ酸県の方面市次色フ呈シロ粒エシン 堅硬ナリ属 人類 ノ小破片ア 含有ス四多摩郡 う者 ハ酸色方面青次色フ呈シロ粒エシン 堅硬ナリ属 水貫岩ノ小破片ア 含有ス四多摩郡 有力者 ハ灰色灰黒色(紙色スハ赤色フヨシ放散) 角岩石灰岩及精二蟹岩ヲ挟有ス 石友岩 ハ変色万正色(紙色スハ赤色フヨシ放散) 角岩石灰岩、酸光ア 含有ス四多摩郡 石友岩 ハ 次色文黒の一粒エシン 堅硬ナリ アリテハ島ニョリ化石フ 提載シア酸一ナリ 石友岩 ハ 次色反黒 (檜原村倉掛等) 於 過及海綿ノ 親ノ化石ヲ 提載シ 赤色ノモノニ 有北藏石灰道等ノ化石 フ 提載シ 所調鳥ノ 単石灰岩 三属セリ アリア キャーキャーキャーキャー 市町樽 る次澤戸倉村西戸倉及星竹檜原村倉掛等 ニ 於ケルモノハ介設海糖ノ 戦期 御子礼蟲 蘇蟲海海綿 一石灰岩 ニョリレイ石 フ 提載シ 所調鳥ノ 単石 次岩 年 シー 東京都 レー マリーシー マリーシー マリーシー シア磯ノ大サハ</li> </ul>		普通五糎以下ナリ
Ten L 部 珠 羅 シ 所 調 島 ノ 巣石 灰岩 = 風 と リ	砂ニテ固ク膠結セラレシモノニシテ 礫ノ大サハ	<b>饗岩</b> ハ角岩砂岩粘板岩石灰岩等ノ礫ノ
DOT. 7 進年の日本の「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	石灰岩=屬セリ	有孔蟲石灰藻等ノ化石ヲ埋藏シ所謂島ノ巢
mor. フ産セルヨトラ報告セッ(昭和七年四月附記) mor. フ産セルヨトラ報告セッ(昭和七年四月附記) 三 上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=鬱岩ヲ挾有ス 上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=鬱岩ヲ挾有ス 百岩 ハ灰色乃至青灰色ヲ呈シ中粒ニシテ堅硬ナリ屢々真岩ノ小破片ヲ含有ス西多摩郡 戸倉村本郷ノ秋川河畔ニ於テハ鑑定ニ堪エサル植物化石ヲ埋藏セリ 百岩 ハ灰色万黒色総色又ハ赤色ヲ呈シ放散蟲及海綿ノ棘ノ化石ヲ埋藏シ赤色ノモノニ アリテハ處ニヨリ化石ノ保存比較的良好ナリ	於ケルモノハ介殻海糖ノ棘珊瑚番孔蟲藓蟲海綿、潤川ロ村橿ケ原及日向谷戸西多摩潤五日市町樽	及深澤戸倉村西戸倉及星竹檜原村倉掛等ニ: イカギ ハカ色ヌハ昭カ色ヲ星シ南多摩
nov. フ産セルコトフ報告セッ(昭和七年四月附記) 「二」上部珠羅系の主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=蟹岩ヲ挾有ス 上部珠羅系の主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=蟹岩ヲ挾有ス 月倉村本郷ノ秋川河畔=於テハ鑑定=堪エサル植物化石ヲ埋藏セリ 夏岩 ハ類県色乃至黒色=シテ堅硬ナリ 属々真岩ノ小破片ヲ含有ス西多摩郡 月倉村本郷ノ秋川河畔=於テハ鑑定=堪エサル植物化石ヲ埋藏セリ 夏岩 ハ類県色乃至黒色=シテ堅硬ナリ		アリテハ處ニョリ化石ノ保存比較的良好ナ
nov. フ度セルコトラ報告セリ(昭和七年四月附記) 「二上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=鬱岩ヲ挾有ス 上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=鬱岩ヲ挾有ス 上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀=鬱岩ヲ挾有ス 厚岩 ハ黝黑色乃至馬色ヨシテ堅硬ナリ属メ真岩ノ小破片ヲ含有ス西多摩郡 夏岩 ハ黝黑色乃至黑色ヨシテ堅硬ナリ	放散蟲及海綿ノ棘ノ化石ヲ埋藏シ赤色ノモノニ	角岩 ハ灰色灰黒色緑色又ハ赤色ヲ显シ
戸倉村本郷ノ秋川河畔ニ於テハ鑑定ニ堪エサル植物化石ヲ埋藏セリ 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「二」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」上部珠羅系 「一」」」 「一」」 「一」」 「一」」 「一」」 「一」」 「一」 「一		頁岩 ハ黝黒色乃至黒色ニシテ堅硬ナリ
砂岩 ハ灰色乃至青灰色ヲ呈シ中粒ニシテ堅硬ナリ、屢々頁岩ノ小破片ヲ含有ス西多摩郡 INOV. フ底セルコトラ報告セリ(昭和七年四月附記) INOV. フ底セルコトラ報告セリ(昭和七年四月附記) かか、フ底セルコトラ報告セリ(昭和七年四月附記) Alter Alter Alte	サル植物化石ヲ埋蔵セリ	戸倉村本郷ノ秋川河畔ニ於テハ鑑定ニ堪エ
1002. フ産セルコトッジが潜及頁岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀ニ蟹岩ヲ挾有ス 1002. フ産セルコトッ報告セリ(昭和七年四月附記) 二 上部珠羅系ハ主トッテ砂岩及頁岩ヨリ成リ角岩石灰岩及稀ニ蟹岩ヲ挾有ス	テ堅硬ナリ、屢々頁岩ノ小破片ヲ含有ス、西多摩郡	砂岩、灰色乃至青灰色ヲ星シ中粒ニシ
nov. フ康セルコトフ報告セッ(昭和七年四月附記) Ten 上部珠羅系	リ角岩石灰岩及稀ニ蟹岩ヲ挾有ス	上部珠羅系ハ主トシテ砂岩及真岩ヨリ成
三 上部朱麗家 nov: フ産セルコトフ報告セリ(昭和七年四月附記)		
nov. フ産セルコトフ報告セリ(昭和七年四月附記)、 諸水理學博士ハ本暦ヨリ下部三疊紀中ノ下部「スキティク」階ノ「アムモン」介化石 Ophicence sp.		三 上部珠羅系
請水理學博士ハ本層ヨリ下部三疊紀中ノ下語「スキティク」階ノ「アムモン」介化石 Ophiceres sp.	( 按 記)	nov. フ産セルコトフ報告セリ(昭和七年四月
	下部「スキティク」階ノ「アムモン」介化石 Ophiceros sp.	荷水理學博士ハ本暦ヨリ下部三疊紀中ノ

非	i .	Ŀ	ŀ	部	第	=	-1-	7	=	及	d.			- 4	走向	二 於	1	村邸	雄	クカ	.= 76	*					
		部	ラボ	珠羅	- 5	散	本	量ス	在ル	記	小佛			斜	北	テ	共	近	造	如	~	不系	2	Q	M	St	St
; ;	,	生	コス	系	1	n	-	n	÷	Щ	統			セ	六	~	北	25		7	n	~	100	ado	alle	nuon	rom
、現	E	界	例	ŀ	ŋ		~	7	恩	曆	~			N	+	走	西	發	本	F	江	右	pon	core	por	lopu	adoj
7	,	1	~	做	古	外	米	以	方	25	圖	Der 1		部	度	向	部	達	系	部	原	2	alla	isele	dia	DOM	porto
有	ř.	-	~	ス	キ	他	2	Ŧ	曆	174	幅	рц		分子	75	-16		7,	ハ BC	珠	傳	化	88	18 20	em	52	2. 30
-	: 1	部	恩	ŀ	~	1	以	暫	F	分	地				王	4	10: -	44	刷厂	親国	Ξ,	石石	11180	uro	ren	P	odz
÷ 1	1	-	方	雖	殆	諸	テ	2	興	-12	四	de		#	+	istr.	~	лх =	nar =	**	5F	必	(at)	ubil	1631		nico
- F		101	盾	モー	1	庸	時	心	(神見 175.	4	192	1.		=	唐	15	宋	地	ESI.	n	調	相	trad	8°	30		*
jų jų	E	2	500	本林	11倍 saint	F	14	力降	11	11	-th-	佛	1	其	四	至	向	曆	5	~	174	=	â	Fel	ein		ab
	-	<i>1</i> C	111	150	具	爱	-	2	,	PA	3	統		1 1	-	七	略	錯	上	v	萬	據	Hay	X	ma		ø
- 14	t.	Ŧ	部	岩	IJ	-	ス	F	開調	城	y	dar.		構	÷	+	北	亂	部		+	テ	8.8		nn		
1	5	枚	珠	相	墨	斷	n	位	係	山	南			造	テ	度	Æ	セ	古		川	Ż	aka		-05		
6	,	岩	羅	~	者	層	-	-	~	層	邊			1	傾	西	+	n	生		統	V	- 53				
r 1	<u>ل</u>	質	系	共	-	7	足	在	明	~	中			禾	斜	-	度	處	界		iner .	7					
当	ũ.	7	=	等	Э	以	n	n	ナ	恩	央				御	*	54	9	12 IL		50	有寂					
、相	鞯	帶	似	2	ŋ	5	化	モ	7	方	-			明	100	dt	~	50	佛		n	312					
ž	8	7	3	飖	蚁	現	有			<u>m</u> ,	_4L_ 18			=	F	東	テ	眉	統		-12-	ĸ					
	•	n	n T	2	2	2	ブーボー	F	恒	AUB	- -			屬	北	-	北	狀	Þ		1	-	棣	深	深	深	深
2 1	1	70	141	-telt	~	7	10	Akhy .	144	成	稻			ス	=	七	東	態	相		=	南		澤	꽦	澤	澤
6 A	r.	24	丹	屑	4	EL	-	セ	屠	層	達			N	t	+	叉	₹	接		e	西					
* *	-	ず	74		部	7	E.	y	~	F	v			7	+	度	~	明	2		テ	B					
۱. ۱۰. –	-	2	石	對	古	共	鮮		恩	考	岩			以	度	D.	南	カ	五		共	本					
s. A	段	本	灰	2	生	1	新		方	~	相			7	R	上	西	-	H		1	外					
· .	1	統	岩	デ	界	畤	統		層	7	Ŀ			/MF Ter	E	記	-	與由	113		10	帶					
> 1	地	2	7	モ	=	代	以		ŀ	~	z			1/2-	· 返 致	新	2	H.	Ett.		10	= the					
3	町		缺	相	該	2	後		佐	興	7			im	41	榆	靡	H	沪		同	四					
ł	博	時	+	似	雷	1	14		野	洞	101.			U U	n	原	E	市	74		旗	務					
à	置.	15	怔	in	X	-	理		RE	/8	20J			難	÷	村	Ŀ	m	圖		+	漆					
	1	#	3FL	前盤	T	Text.	/10		1-	th:	Hir-			2	南	-	傾	附	幅		及	2					
1	H	主成	RF-	- I-	2	ス	=		>	野	與				遗	於	斜	近	地		矢	東					
1	較	+	75	相	ŀ	N	ŋ		44	л	瀨				-	ケ	2	=	北		部	:12					
	著	7	奥	異	2	÷	F		間	層	層				於	n	共	於	四		博	相					
	察	*	润	5	或	岩	不		1	1	恩				デ	÷	南	35	隅		+	馬					
	ス	n	層	諸	1	相	整		岩	上	方				~	1	東	n	檜		2	地					
5	n	=	~	點	F	F	合		相	位	層		1		闸	~	ΫÞ	÷	既		301	75					

\* 郡 硬 斷 2 Ŧ T. U + 外東 ス 他層 東 黻 35 石 邋 碓 x 角 砂 n テ 其 構 -+ 粘 層 n 木 7 七 襔 木 -千 本 木 岩 厚 灰 111 岩 酸 粘 板 北 南 造 r --層 層 + 部 造 有 F 亙 層 妆 層 東 + 岩 村 質 板 ÷ 岩 從 因 側 23-1 度 -相 ŋ ス 岩 25 1 物 10 -本 梴 2 2 岩 1 Ľ = 粘 厚 以 益 木 接 テ 本 質 Ŧ 厚 \* 赤 -灰 中 7 東 テ 五 露 層 24 1 2 板 ŀ 屠 \* 岩 テ ス 發 粘 枚 # + 灰 F 色 IJ 黑 -出 木 色 = 四 2 1 岩 7 傾 達 12 走 2 1 板 岩 1 15 叉 É 叉 聰 層 色 废 圖 層 44 厩 2 12 及  $( \simeq )$ 津 斜 六 向 略 津 質 2 岩 七 (-)乃 色 結 至 石 7 面 ij. 墟 圖 幅 7 H. 22 砂 次 柬 セ + 2 東 久 粘 Ŧ 碓 緞 ÷ 青 英 星 西 至 幅 地 成 IJ 25 -岩 井 n 度 北 部 亰 井 \* 7 板 25 輿 佐 灰 北 分 八 抽 中 2 質 de. 色 7 並 質 2 = 郡 部 内 六 1 府 郡 灰 岩 瀨 粘 野 + -佛 ₹ v 色 行 緻 西 3 西 央 テ IJ 佐 分 降 外 + 北 ŀ 澤 色 E. 进 度 部 2 峠 昰 ₹ 板 密 層 邊 2 V 露 成 Л 野 7 + 度 漫 井 IJ 7 山 75 星 東 斷 傾 出 テ 東 2 3 汕 岩 -3 355 ij Л ij 乃 n = 梨 村 至 成 層 + 保 緻 南 斜 IJ 於 腹 堅 2 + ŀ 3 層 七 角 村 至 於 ÷ 縣 栃 黑 R n 東 南 ų, 存 7 密 硬 中 白 7 1 2 テ モ 岩 Ŀ 津 ÷ Ŧ 及 谷 色 ~ 粒 板 西 南 邊 佐 不 紦 堅 + 色 稿 -及 河 + 巅 次 論 附 2 = 完 硬 IJ 石 狀 蓴 方 部 テ --野 ス 石 瀨 原 井 度 奈 沂 2 全 英 刹 2 1 連 11 和 4 ~ = = 灰 郡 西 層 111 テ -7 + 田 テ 雍 Ŀ 於 ÷ v 層 2 \* 岩 Ŧ 15. 32 縣 露 硅 野 1 ij. 鹷 7 主 客 7 テ 7 n ÷ ₹ 和 木 依 出 2 ŀ 帽 放 原 2 北 藜 -板 ŀ 量 1 宥 22 挾 良 田 Ŧ IJ 1 ÷ 7 津 走 部 連 町 合 散 款 2 -7 ス A 傾 齡 村 Ť 府 n 帶 次 挾 IJ 近 向 蟲 V = テ N 1 -繫 間 底 斜 縣 も Ł 刹 石 有 傍 井 + 1 チ -10 蔽 n 22 濹 合 界 = 2 1 谶 西 郡 遺 英 黑 時 1 2 \_ 難 ス 10. チ 及 北 35 = 2 片 截 部 濕 層 及 色 = 至 n 其 4 掩 測 同 東 滑 著 25 化 砂 井 走 北 7 斜 ₹ n 35 7 定 村 = 22 ٢ 2 釠 埋 長 昰 質 傾 於 村 向 側 石 N 大ダ ÷ 向 n 叉 7 離 北 藏 7 石 2 7 斜 テ 日 1 n E . 2 碓 2 帶 北 野 含 光 六 2 ε 1 2 布 外 西 其 n 易 質 北 北 稜 澤 と 約 ₹ + 有 衍 25 大 -部 劣 南 -7 北 叉 度 都 2 セ 角 塊 八 t = 約 阏 25. 7 方 4 刹 留 + 西 乃 F ス 7 富 秋 2 n -近 於 25 = Ŧ 難 本 厚 南 度 至 外 郡 n \$ T. -Ŧ -テ 斷 西 丧 而 八 \* 岩 稍 破 東 南 E 2 -斷 米 於 層 北 2 4 25 = 千 F + 野 片 五 東 2 + 層 7 72 西 F 7 婜 細 度 米 南 甚 + n -7 原 3 枚 1J 25 + 隔 硬 1 微 岩 度 過 西 町丁 ₹ 多 IJ 3 隔 ÷ 南 度 テ 柬 + + 超摩 以 東 n 15 7 八 腚 質堅 西 内 28 南 IJ n

F 以 斜 以 斜 曲 ÷ 2 デ 岩 叉 片 2 サ n 2 層 間 F 有 南 榆 E 本 + -te 圖 境 砂 織 縞 粘 2 2 雷 木 辙 1 砂 本 x 木 本 佰 1 屠 傾 --N 原 = 度 n 幅 ÷ 澅 西 通 岩 岩 默 板 岩 大 22 岩 層 夏 層 屠 斜 於 於 東 2 斜 1 ÷ 村 以 成記 地 5 劣 常 前 2 砂 岩 2 ÷ 23 雲 ~ 2 方 2 テ 厚 1 テ F ス 本 E 7 崖 中 本 Ξ 粘 n 記 岩 2 往 2 2 砂 母 闘 厚 北 -推 + \$ 2 宿 傾 鹤 N 央 層 1 郡 銅 板 粘 硅 1 25 × 通 前 岩 片 幅 + 叉 於 JII 算 22 如 樜 18 斜 モ 部 ₹ 岩 戶 11 灰 23 岩 板 縞 常 ÷ 記 粘 岩 西 2 2 乎 沿 激 4 2 ŋ 2 槪 1 以 他 岩 倉 F Э 黑 角 2 駃 ----與 板 (==) = 正 境 南 īmi 12 昰 2 刈 F 數 雷 北 7 + IJ 互 1 村 岩 色 框 瀨 25 -岩 變 25 確 鳳 25 25 \* 2 南 寄 箇 部 厚 層 z 相 小 盆 n 及 75 粘 以 同 屠 及 質 近 25 六 瀨 -於 謵 テ 西 山 恩 ) n 附 T. 佛 堀 ÷ 劯 2 7 至 F t 1 縞 ÷ + 之 + 附 北 チ T 曲 向 ₹ 滑 近 -統 露 黑 方 1 南 稀 岩 2 質 ナ -10-狀 IJ 扇 7 度 近 見 1 西 1 通 斜 走 及 28 頭 關 方 厚 色 層 25 n 1 岉 1 砂 山 知 11 爲 n 部 傾 n 及 向 北 層 係 七 25 \* 緻 = [4] ÷ -P. 岩 n -24 E 於 擜 背 = -斜 向 西 西 明 Ŀ 於 八 於 夫 密 磯 富 時 司 粘 怂 7 25. F 向 測 現 7 絲 斜 徦 部 部 テ ÷ デ 氟 及 \* -× 様 25 板 得 テ 2 击 凤 定 山 示 日 ヲ 北 橚 5 古 之 粘 35 粘 普 2 n 長 + 岩 2 + テ 向 附 2 附 セ 杵 形 現 + 生 7 板 堻 板 通 テ 暗 ++n 五 石 n 数 雛 2 近 近 n Щ 成 東 山 N 界 發 岩 + 板 z 岩 約 色 モ 英 ÷ 箇 略 + --÷ 南 -tr 微 近 ÷ 及 見 赮 n 2 狀 1 1 康 ----閃 恐 1 東 在 風 腹 ----÷ IJ 南 傍 岩 Ŀ. 七 畤 乃 ÷ 角 刹 湖道 米 k 累 緣 5 背 西 向 西 IJ 瀨 ÊÛ 1 乃 賀 部 -2 1 砪 = 至 理 屠 輻 粘 層 岩 7 斜 ナ 斜 3, 7 層 小 Ŧ 至 珠 單 = 颁 Ŀ 1 7 7 ₹ 7 約 板 3 25 千 汲 11 摩 n 2 ŀ 向 小 西 恐 布 羅 ij 有 2 砂 + + 挾 + 岩 ij 向 貫 五 ÷ 1 15 郑 走 斜 宫 北 5 セ 系 \* ĸ 糎 ス = 3 Ti 1 成 入 百 斜 南 戶 2 向 境 及 村 西 1 3 7 地 線 岩 デ 成 輝 角 U 米 ÷ ヲ 東 倉 北 界 共 7 清 風 餱  $\nu$ 內 2 堅 砂 屠 片 -軆 3 ₹ 成 村 部 北 韵 7 南 木 東 共 瀨 7 岩 -楅 7 面 達 マ 岩 v F -te -方 盆 八 成 --24% 南 北 層 以 介 × 限 及 7 2 含 1 非 3 堀 n 於 + ÷ 25 接 3 東 部 5 1 在 結 粘 チ 示 層 2 瀐 擾 サ ÷ テ 度 n ÷ U -.E 代 -稀 2 3 板 ス 面 角 層 觸 n 2 12 背 西 斷 戶 n 2 在 15 他 表 -4 岩 = 懋 モ ₹ 部 ~ 西 南 2 斜 層 小 35. 倉 テ n 10 層 介 ÷ 1 n 1 並 質 挾 如 1 2 北 7 劣 2 -背 村 北 在 5 ÷ Tr. ŀ 在 ÷ 行 0 7 + A 雲 2 西 成 摩 近 テ 斜 盆 東 屠 2 N 1 R 12 2 10 n 母 ÷ 郡 北 \* 7 姵 叉 ÷ 斷 標 1 + 1 25. 含 ÷ 赤 東 ŋ 恩 -處 IJ 7 25 激 1 層 IJ = 10 式 有 2 又 n 南 方 五 該 = 過 南 2 + 的 礫 ŀ テ -セ 7 2 東 日 村 + ----背 n 7 西 2 n 依 1 1 -3 ŋ 7 = 野 簗 度 向 斜 向 ŋ -褶 般 2 ŋ モ 大 n 角 22 輙 斷

ス

n

-

米

乃

至

IN

T

\*

7

7. n 1 八 n 西 n 課 方層 恩 昰 绑 1 7 睎 v 遛 本 御 -T-御 ÷ 出 木 方 構 2 千 片 = 縞 千 緑 緞 以 盾 代 本 坂 括 Ξ \* 坂 曆 南 層 2 2 造 1 狀 微 枚 理 岩 枚 層 テ 玢 13 統 촱 + 2 35 統 東 テ 箱 前 1 2 Ŧ 細 岩 7 岩 岩 ~ 圖 鄮 漸 中 色 3 達 2 傾 部 地 秋 西 髪 本 枚 ナ 質 有 質 T 灰 1 -E 緞 新 部 -1: ス セ 圖 斜 方 -客 賀 砂 岩 層 級 岩 n 粘 ス 砂 枚 25 岩 期 曆 共 IJ fi. U. 轁 於 颱 -2 岩 22 12 質 截 板 岩 岩 色 床 邸 25 1 而 = 1 地 北 テ 於 郡 7 砂 斷 粘 2 붉 質(四) ₹ 是 及 緑 分 Ŀ. ų. 2 南 東 2 テ 戶 n 層 板 岩粘 稲 砂 等 星 岩 凝 漸 2 中 部 布 テ 四 下 岩 南 2 倉 35 ÷ -青灰色 岩、千 + 2 7 脈 灰 不 2 新 各 32 部 城 部 新 Ŧ 西 走 村 1 3 Tr. 板 IJ 黑 細 區 = 岩 規 期 y 部 = 山 向 + 城 層 = k IJ 曆 岩 枚 色 粒 訒 3 中 及 則 產 共 發 25 六 北 層 度 山 見 ヲ 岩 テ 互 -緻 ÷ IJ 叉 角 瓦 七 + 火 達 新 内 + 約 . 做 小 於 星 層 質 密 3 Ŧ 橃 Ш 25 n N v 2 六 外 度 IJ x 佛 4 灰 2 粘 匪 下 + 質 化 岩 統 N ₹ + ヲ 南 以 統 ~ n 1 色 成 板 ij 變 以 及 \* ÷ 石 部 普 Ŀ 度 多 中 2 F -F 分 岩 = 貫 朽 デ 凝 1 25 中 通 西 摩 + 1 同 枚 主 2 25 及 入 共 安 • 火 灰 部 ŀ IJ 25 郡 他 艨 岩 Ŧ 成 恩 縞 ÷ Ш 岩 如 山 1 及 後 2 2 元 1 御 + 質 港・ 方 狀 分 9 岩 F 岩 7 2 Ŀ 本 地 テ 八 諸 1 砂 19 屠 Ŧ n 1 1 以 部 部 坂 地 方 傾 王 層 薄 岩 枚 此 累 1 巖 中 テ 3 方 ..... 斜 子 統 ŀ 曹 等 屠 ŀ 7 砂 岩 灰 構 新 = 於 = 2 村 湘 釗 F 質 灰 岩 1 岩 25 期 成 分 於 北 テ 胂 接 枚 長 離 砂 岩 2 -或 及 七 ÷ ケ ~ 四 戶 2 岩 等 石 ス 岩 脈 F 其 5 5 7 走 部 n = 相 質 透 n 2 粘 及石 漸 他 n n 向 全 = Tr. 粘 至 輝 モ \* 板 岩 灰 新 1 1 ~ 屠 槪 於 n 1 板 刹 石 岩 毛 岩 床 期 水 7 ÷ 厚 2 テ 關 2008 岩 離 成 Tr. 7 成 25 兩 + 各 7 2 2 帶 係 層 ŀ 面 層 副 挾 母 岩 者 n 整 大 北 北 及 7 瀐 成 岩 有 22 面 1 9 ŀ 1 合 約 ----東 南 知 7 平 分 25, 累 F. 2 譤 示 2 -+ Ξ = 秋 Tr. IJ 更 滑 並 層 1 肕 圖 ス 2 Ŧ 度 八 戁 Л 層 若 行 識 17 25 Ŀ ₹ 甚 テ \* 75 + Ŀ 4 ÷ 7 緣 別 輝 -25 IJ 11 4 25 全 至 废 + 流 ÷ 躘 R 2 壓 困 成 織 テ 色 困 厚 IJ 14 內 岩 石磁 地 波 碎 3 本 難 岩 n 81 難 大 + 外 方 質 ŀ 歉 -te 並 + 統 ÷ + 約 度 ナ 25 .E 恩 ヲ 5

走 + 五 岩 25 --接 有 - 24 27 基 2 鯶 100 麀 磁 接 等 鑛 カー 本 本 漸 向 度 2 度 構 木 觸 O L 鎩 石 ÷ 變化 甚 7 流 綠 糎 結 角 鐵 物 層 輝 層 x 變 槪 函 東 造 テ 1 曆 作 灰 缩 4 晶 輝 以 凝 쁖 t 鑛 緣 變質 2 ~ 2 北 耗 1 N 4 -用 = 1 岩 n ÷ 2 質 石 下 灰 「質變 ŋ 晶 主 附 1 凝 以 厚 傾 石 テ 2 35 本 7 ス -2 n ₹ 7 安 岩 ナ 灰 結 間 北 下 x ŀ + 近 斜 F 六 テ 層 砦 英 受 次 25 單 硅 星 Щ N 輝 朽 晶 岩 7 2 7 = 25 = 東 + 北 中 生 1 ۴ 成 閃 5 燳 斜 化 2 岩 モ 石 安 叉 充 不 迁 デ (二) 於 東 + 叉 道 度 西 南 成 緞 再 分 緞 輝 2 独 稸 1 安 Ш 諏 2 3 規 志 5 2 双 = 度 2 75 -都 セ 岩 結 凝 石 且 孔 暗 35. Щ 岩 絲 破 + 則 石 北 晶 JII. 内 2 向 至 五 뮚 IJ 及 晶 灰 石 " 贒 緣 + 岩 灰 安 片 1 形 急 Ŀ 外 東 ₹ 緞 F 七 + 郡 細 岩 4 惎 緣 部 = 色 粗 等 責 デウ Щ 色 流 F 東 7 示 --+ 泥 度 道 粒 デ 中 泥 2 2 暗 層 = 1 級 緻 岩 星 z 地 2 部 ナ 五 度 乃 閃 志 雜 デレ 石 石 化 デ 灰 뉇 角 色 7 角 巒 2 透 方 テ 25 n + 傾 至 村 縰 色 英 孔 セ 色紫紫 七 片 乃 n 쮶 堅 斜 輝 於 -直 ÷ 度 斜 八 曹 25 岩 1 2 1 n 窾 n 石 7 至 質 硬 北 乃 長 石 灰 於 立 テ 2 + 大 露 25. ズ 徦 安 1 赤 變 -16 暗 1 安 至 -石 デ ス 殺 部 道 度 出 理 兼 2 長 貫 晶 山 王 色 1 朽 緑 小シ 焦 Щ 測 R -六 志 7 = 傾 セ 入 石 石 7 及 岩 髓 等 7 安 色 片 岩 テ 定 於 + Л 包 色 = 2 孫 t n -1 成 緑 及 = 7 IJ Ш 斜 ₹ 鏡 及 テ x 至 5 五 Д 他 -2 ÷ ラ 燢 3 長 泥 2 稌 昰 角 岩 主 集 = 長 F 形 n n ~ 度 沿 池 化 =7 v + 1 テ テ.斑 石 泥 2 片 ₹ 調 石 塊 北 -+ 傾 ŀ = ò -Ł 1 2 3 七 加 1 石 斑 以 3 安 k 1 檢 -度 + 斜 戶 原 IJ 7 2 洞 n 入 聚 晶 -晶 n デ 七 柝 山 IJ 乃 ス F Ŧ 度 セ 渡 附 原 附 乃 道 合 1 Ħ 痲 膠 n n 岩 柬 木ル 磁 曹 リ、津 米 至 至 3 近 畑 近 Щ = 斜 IJ 斜 緑 緒 雜 駃 鐡 1 -乃 四 = IJ 灰 2 = 附 = 頂 IJ 長 テ 長 岩 + 色 1 뽔 南 曹 鑛 至 + 次 F 於 長 於 近 1 威 石 充 石 及 N 層 7 晶 長 -度 邊 井 流 1 石 耗 7 = チ 西 IJ 及 塡 及 輝 ÷ 磁 景 石ゴウ э Ŧ + 1 郡 於 1 1 -22 1 25 斜 緣 槪 單 七 殺 2 鐵 2 IJ 五 柬 青 於 晶 粒 柝 N 走 テ 角 面 斄 木 7 斜 凝 = 堅 鑛 = 成 Ŧ 狀 百 部 間 根 向 木 毛 走 閃 1 石 縰 · 1 輝 灰  $\dot{\nu}$ 硬 粒、綠 y 村 n ₹ 米 E -2 向 7 狀 東 石 Ξ 及 泥 3 石 岩 宕 凝 チ + 成 P 於 充 走 部 ...... 西 北 石 -= 寅 石 n 石 2 角 泥 y 灰 U 卽 7 露 向 25 ス 塡 乃 六 英 2 露 鐵 若 ÷ 124 惎 前 片 石石 質 線 變 ティア F 2 出 南 至 + 片 x 出 鑛 7 1 22 記 1 本 緞 北 泥 角 化 北 北 度 岩、黒 4 -t: z ハラウ 1 ア 槪 1 大 **蠻** 岩 岩 英 石 籬 乃 セ 部 + 乃 N 八 网 n 小 y ÷ 2 + 等 2 N 2 石 御 Ŧ. 至 ÷ + 至 雲 x 緣 粒 5 聰 テ 1 2 癯 凝 北 ₹ 輝 前 坂 康 1 度 七 母 岩 2 1 7 n 緒 跛 = 概 綠 以石 灰 層 四 = 記 大 2 四 + 片 ŀ 2 宕 含 物 瓔 同 ネ 岩 F 及 反 諸 +

馠 角 紫 璁 款 石 耗 解 3 有 9 柱 モ ナ 石 微 石 2 式 省 差 片 赤 成 ij 線 以 7 角 2 -2 3 歌 2 悲 双 7 灰 7 + テ 紫 砂 輝 泥 沈 異 色 璧 17 輝 分 2 角 F デ ₹ 2 25 二本 ij 緞 以 晶 n 長 斜 凰 石 岩 石 澱 7 大 晤 皙 n 畤 石 解 淡 閃 1 緣 成 テ 磁 7 术 色 狀 + 長 色 ŀ 安 凝 黃 及 U 灰 安 孔 及 泥 += + -÷ 石 柱 2 15 層 輝 充 鐵 玻 立 示 石 颛 斑 名 屠 山 灰 皷 山 竅 脫 色 舵 狀 7 2 色 磁 n 25 石 n 石 晶 至 虛 鐡 璁 透 1 2 密 付 1 岩 智 歌 槪 黑 岩 7 驟 鐵 紋 結 高 モ 極 ÷ N 暗 安 Ŀ ÷ 粒 基 中 耗 輝 巅 -ケ F 頁 質 (F) 石 晶 木 色 有 作 鏞 1 × 陵 1 灰 山 部 3 Ŧ 流 以 性 石 2 ŋ 部 岩 iar 癥 + ----练 用 及 2 7 7 7 1: 2 淡 1 स 曹 色 岩 長 ₹ V 灰 晶 F テ л ₹ 及 間 其 密 7 針 緞 帶 豨 生 成 及 ŀ n 緾 1 123 及 繊 灰 ŀ 構 4 色 餌 石 記 1 좕 班 ÷ 懋 + 以 煇 大 經 湫 泥 緱 ナ -te 2 縱 ÷ 龍 71 名 長 稀 成 n 2 融 若 長 晶 魏 Aa 1 成 岩 32. IJ 號 -17-19 1 石 褐 淡 饭 x 1 F 石 v 1 石 付 玻 杏 -2 2 蝕 7 石 甚 7 2 -Ab ----皷 袋 燐 -色 透 繰 石 毛 n ŀ + N 圓 赭 4 仁 璁 秋 デ -12 n 25 11 大 伴 瓌 ij 粍 灰 變 鯶 色 7 Щ ÷ ÷ ス 斜 赤 4 山 秋 及 稍 3 曹 長 窟 14 ~ 恭 化 璇 岩 2 以 1 石 大 石 叉 生 R 雍 色 n 川 偎 緞 流 V 灰 サ 14 ij 齐 流 灰 F 7 38 晶 7 鏚 2 t 朅 2 2 2 F 石 7 ÷ £ 7 泥 長 紋 4 Ó カ 頂 緞 3 룗 7 IJ 淡 IJ 南 进 淡 汲 石 角 色 汚 流 透 呈 有 石 岩 石 五 1 N 或 道 本 質 色 普 黃 19 ~ 齐 安 片 + 方 裼 濁 輝 2 沿 ス マ 韵 柱 耗 志 = 2 ナ ш 乃 通 岩 7 辙 N 14 色 モ 石 1 ÷ IJ 石 斑 岸 以 構 狀 屬 以 之 村 岩 至 ŀ 色 基 勢 本 뮯 IJ n 12 2 38 7 狀 附 选 結 及 テ ス F 7 小 暗 **BE** 老 1 石 ス 多 叉 色 岩 -2 頭 IJ 褠 近 謬 晶 E 7 椿、强 ~ 1 缺 緣 品 1 n 孔 性 中 2 テ 斜 角 質 2 2 稀 造 津 結 昰 ₹ 7 柱 中 色 民 殆 毛 片 擫 ÷ 質 灰 玻 7 7 銜 輝 = 著 2 成 分 久 ÷ 歉 -肉 盜 7 IJ 氈 畤 色 璁 名 長 石 r 石 + = 双 2 斜 角 明 井 U 2 解 絀 眼 酸 狀 主 基 量 + 多 晶 低 各 安 3 R -斜 2 閃 長 稍 -郡 尙 2 晶 的 附 + 色 14 調 Ŧī. ÷ 2 流 長 28 Q 色 長 及 \* 石 石 2 島 \* 分 デ ₹ 近 -1 n ŀ 晶 石 產 Ť. 性 + 累 ÷ 7 岩 耗 テ 1 テ 解 高 尼 方 成 等 24 毘 セ 質 及 耗 9 モ ヲ 25 汚 稸 帶 1 25 2 曹 多 村 解 柝 陵 \* シーカ 殆 -等 2 長 以 有 11 n 緞 濁 煇 -褠 = 達 -灰 孔 大 木 チ 1: 石 ŀ 鏛 3 雜 7 5 2 泥 七 2 石 + 下 造 ス 2 -長 質 平 Ŧ 狀 辙 7 1 소 出 ij 孔 限 色 n n デ 7 -分 耗 ₹ n 石 1 石 附 髓 泥 生 1 15 n 17 . 2 質 1 結 ₹ ÷ 及 玻 小 包 粍 柱 解 25 示 近 蛋 晶 セ ÷ 石 之 2 ス 玆 -昰 Æ 标 惠 以 洑 ÷ 達 膠 2 セ 1 瓔 2 長 等 透 1 白 及 IJ 1 7 25 2 7 木 結 結 ナ ス 髓 7 2 F N ス 鯶 N + 軃 透 ド人 ŀ 石 磁 認 35 緻 テ ij 7 狀 晶 物 ラ ÷ 以 睧 1 ÷ n 石 \_\_\_\_ 否 露 緑 石 鐡 鄉 嚮 × 絲 長 1 ス 綠 以 F 1 黑 ₹ ÷ 9 7 1 耗 3 出 泥 1 鋨 石 7 得 鯶 泥 共 斜 色 柱 ハロウ 通 成 35 灰 テ 膠 成 包 以 サ 石 小 2 ₹ 2 n ス 石 石 長 緣 狀 常 t 組 2 色 充 結 2 瀛 下 玆 叉 粒 n 生 無 安 x 石 及 塡 邊 結 ₹ n 織 7 褐 2 無 0 ス 1 ÷ 2 及 セ 色 25 1 山 斑 n 玉 粒 7 晶 色 分 -各 色 ÷ 玻 -t 浮 短 細 1 斑 沸 IJ Ł 晶 砦 -

球 之= 本 18 狀 + 質 汚 4 双 盟 テ 其 脫 + 25 3 35 石 椒 岩 IJ 形 濁 晶 斜 前 Ŀ 通 1 N ŋ 2 凝 本 ÷. 35 -集 本 璁 賀 木 岩 遹 斜 ₹ ÷ 柱 鯶 = 者 部 反 3 岩 其 -0 木 灰 岩 22 2 9 塊 2 鑼 Pecten テ Lithoticamium Pholadomya 大 質 玉 71 長 耗 テ 成 n 狀 示 石 + з 安 = 3 n 2 7 石 4 稀 2 石 髓 石 結 本 + 角 主 -以 斑 2 玻 2 + 癩 ij ш  $\hat{\boldsymbol{\nu}}$ 倉 石 基 安 Э ----ds 11 F 晶 緞 暾 晶 臣 O Ti ŀ ₹ 粒 稍 ŋ 岩 7 帶 曆 12 石 鑾 ヲ 軟 英 2 Ш シ、孔 岩 12 狀 1 泥 中 7 分 曹 超 (F) 凝 14 等 1 2 得 灰 2 2 カ 玻 石 テ 1 周 曹 石 = 成 解 灰 灰 3 F 糎 テ 24. 牛 銜 瓊 1 19 質 面 26 cfr. sb. 木 充 竅 輝 灰 Ŧ 斜 2 長 留 1) F 班 EL 味 2 輝 鏛 韵 質 n 7 ĸ 123 25 puschi 化 F 層 谊 石 7 長 牆 長 双 チ 石 = 石 記 砂 南 出 ₹ 晶 帶 暗 23 ŀ 25 晶 直 石 通 石 1 緞 2 ÷ 及 帶 及 石 緞 2 ŀ 安 錿 岩 都 -te 維 2 2 E 大 穱 及 ш 7 꾑 鯶 .F. 7 徑 磁 Ľ 及 ₹ 籬 ア Ag ĸ 2 泥 テ 斜 及 石 色 Goldf. 0 鐵 輝 其 石 75 部 ŋ 透 成 石 + ų 岩 伴 郡 テ 緑 長 ÷ 石 灰 v 25. 輝 ス 鑛 n 非 石 1 發 產 藟 安 至 9 3 Æ 7 2 Ł 秋 色 石 ŀ 耗 7 枉 石 耗 以 山 達 14 灰 構 N 晶 1 = 髓 氟 晤 ----2 1 1 及 地 1 狀 小 ŀ 石 村 共 化 岩 緣 成 쯿 内 淡 = 質 絹 以 テ 灰 般 2 聚 玻 單 左 • ; ŋ 7 14 灰 船 硅 片 雲 F 袋 廖 F 赤 瓅 斜 1 石 1 色 ス 鯼 色 10. 寺 合 褐 晶 成 酸 及 y 母 Щ 船 斑 部 鞍 輝 稜 7 1 1 黝 F 中 如 7 N э 球 淡 主 色 7 Jt. 7 磁 等 卓 岩 秋 色 ケ 石 七 -IJ 含 角 ÷ 富 = 25 津 津 2 南 愛 津 7 形 成 曹 調 木 4 1 以 鐵 緣 7 狀 n 7 通 位 岳 斜 -1 1 成 次 4 甲 次 都 次 ŀ 屠 ₹ 玻 2 灰 子 鑛 色 生 叉 破 ÷ 堅 帶 X 2 7 長 2 N V 井 井 郡 留 井 充 粒 東 破 セ 成 璁 無 長 7 セ 33 片 1 硬 Ł N ----石 テ 1 n 郡 郡 北 愛 郡 色 石 墳 7 뭎 U 般 西 前 片 最 2 ヲ 柱 + + 比 N 25 -=1 1 背 道 青 14 青 玉 N ナ 含 單 狀 丧 IJ 帶 記 7 雜 F セ 3 n 較 = 柝 27 25. Ŀ 志 根 村 根 根 髓 テ IJ 破 2 \* 石 7 輝 道 通 安 色 斜 破 齡 木 1 部 3 的 7 村 村 平 村 村 IJ ш 7 及 膠 石 片 基 鯶 成 片 石 軟 志 明 ス 狀 輝 -R 多 IJ 大 鏔 L1 鐼 鏥 本 非 結 悲 シテア 岩 퉆 ÷ 中 2 石 孔 1 袋 44 村 + N 微 石 宝 俚 拔 撞 撞 岩 大 安 2 發 晶 t 22 1 腮 玻 質 Щ + 野 ĸ 晶 質 23 -14 Щ 稱 山 Ш 結 中 暾 外 質 IJ 玻 ÷ 長 + 岩 n 原 雜 審 散 Щ 灰 逺 n -柬 堂 東 東 東 暾 基 岩 觀 1 點 7 ++ 硅 玻 駒 1 + 15 2 2 1 傾 附 色 燒 中 中 麓 中 1 酸 璬 基 孔 淲 -1 通 近 ス 中 3 チ 破 向 ₹ 14 以 23 n ŀ 入腹 俚 腹 腹 常五 角 7 1 流 同 竅 晶 耗 上及 其 片 7 等 星 7 n = デ 3 N 稱 質 以 斑 於 14 量 晶 輝 2 北 ÷ 固 蠻 ŀ 檨 ₹ IJ -2 貝 テ 質 直 F 晶 露 共 1 ケ 價 23 ナ 石 -カ 粗 2 7 緣 A. 濜 徭 破 質 n 读 充 25 ŋ 安 2 1 以 出 東 + 膠 IJ 1 1 灰 片 透 14 -テ 闻 ĸ 曹 F ÷ 堅 v ÷ 結 Щ 塡 2 色 テ 岩 耟 灰 味 ス 灰 硬 ŀ 1 岩 セ 25 蠬 チ 脏 N -te 於 3 小 石 以 褐 7 1 長 V モ ŀ -1 兼 モ ナ 南 n F 5 帶 同 酷 N 柝 22 多 下 色 石 ŀ -1 N 4 康 モ 元 孔 尙 N 及 樣 1 似 木 長 1 1 E 屯 2 2 モ 四 x

Ti + 及 Ti. 14 道 出 加 E + 14 般 通 物 n 귩 Ŀ 35 15 25 12 IJ 凝 度 岩 ŋ 軍 岩 2 Ш 1 弧 道 2 岩 木 津 七 木 志 褠 ŀ 蠻 3 3 凝 木 1 凝 本 乃 狀 灰 л 7 間 志 傾 發 造 ス 岩 1 ŀ 5 -鏛 層 次 N 層 南 主 IJ 灰 屠 n 灰 岩 至 質 瀐 南 赤 7 斜 逺 F 本 出 成 質 26 Л 凝 面 2 井 ÷ 25 西 k 1 縞 質 15 六 流 層 成 主 頁 岩 頁 部 毂 圍 郡 进 2 4 御 IJ Ŀ 灰 Ŀ ÷ 1 in 2 7 砂 木 100 1 7 柬 岩 ÷ r 4 念 14 沿 坂 輝 岩 部 有 26 10 沿 質 IJ. ŀ 青 . 7 方 14 テ 岩 Globigerina 屠 挾 岳 津 眂 = 1 废 2 岸 萙 木 石 木 角 + 2 野 如 结 25 v E 向 = ス 斷 1 累 + 屠 4 下 ŀ 1 次 圖 醚 n 练 5 原 亂 Ŧī. 7 小 中 安 屠 發 斜 2 25 m -F 層 + y 凝 椿 部 黑 長 モ 部 1 n 井 幅 岩 ÷ 1 F 村 -te 木 1 Ш 1 達 鼦 部 夫 度 E -灰 層 Zi 1 1 間 本 北区 1 走 部 附 岩 E 色 -te 記 地 1 西 n 層 -笭 75 移 V 質 部 石 發 角 ₹ 層 41 向 近 23 確 部 25 IJ 號 瀐 ~ 1 野 1 ÷ ŀ 發 東 至 過 17 頁 層 1 英輝 逮 貛 野 如 角 岩 = = 岩 角 12 南 層 傾 Э F 2 = 堻 有 ÷ 質 西 2 七 ス y 岩 於 理 介 細 發 テ 费 更 村 7 斜 癥 IJ 層 西 部 ÷ 東 孔 ŋ 同 + n ₹ 7 質 安 = 大 隅 挾 22 質 熜 デ 在 粒 逺 安 石 = 1 層 1) 蟲 度 示 袋 同 Л 斷 之 安 ŀ ス 挾 閃 ш 山 走 東 3 ε ш 配 2 2 ÷ 玻 ŀ ノ 遺 Щ ₹ 共 斷 層 ₹ n 2 F # 凝 縰 岩 聦 岩 V 四 原 ŋ 走 山 1 列 1 1 岩 新 層 發 明 示 25 走 部 灰 等 n 津 岩 東 35 • 岩 -25 向 1 1 境 4 骸 達 斷 至 北 -t= 走 從 向 層 n 質 長 並 南 カ 界 等 1 ŀ 次 -腹 槪 共 ₹ IJ 向 場 石 赤 2 層 走 n 井 柬 2 7 木 ۲ 北 7 角 破 M 10 7 2 16 津 F 埋 Ξ 石 鞍 道 斷 片 1 ÷ 郡 + 側 2 テ 北 北 成 2 蔽 合 櫪 礙 Abs 藏 英輝 層 久 南 部 + 多 5 志 南 N 青 麱 西 Ł 岩 3 度 x 東 セ в -井 -tr IJ 側 角 北 1 Ŧī. 本 中 岳 村 南 野 乃 發 \* 側 東 1 Ŀ IJ n リ、本 因 郡 斑 度 屠 7 石、玻 成 北 戶 側 25 漸 1 原 至 逺 ÷ 1 1 南 斷 成 2 側 渡 區 落 斑 Ŧ 青 轉 狀 乃 以 移 y 灰 村 ÷ 恐 御 南 西 層 1 n 岩 根 職 輝 至 テ 釀 1 以 域 Ŧ 襯 梶 + n 3 坂 石 2 F ÷ 硅 緑 A -村 1 石 1/4 共 鞍 北 35 1 若 鐡 部 IJ 等 酸 色 野 虛 本 7 統 西 走 英 22 履 7 \_ F 撞 安 部 波 F +-1 JUJ. = 層 走 IJ. 玢 3 1 及 7 25 西 ŋ 青 山 k 斷 輝 Щ 度 層 破 緣 뭎 7 至 向 部 岩 N 味 2% = 25 走 該 集 テ 層 石 根 近 岩 西 片 東 Ŀ 2 主 層 緻 序 7 泥 n 12 v 斷 1 2 塊 集 西 部 1 -玢 大 テ 該 7 岩 12 傍 # 嚮 及 帶 ヲ 留 成 ŀ ĸ 層 安 走 岩 依 y 35. 塊 2 輝 構 含 物 25 1 斷 傾 2 颜 掩 斷 脹 E 層 2 山 集 向 同 於 安 7 大 走 F 曆 石 造 IJ 1 層 斜 7 層 劣 9 × -面 岩 塊 東 村 テ 山 傾 安 三 岩 E 7 + n デ v 附 7 伴 ŀ 2 2 1 長 岩 中 16 四 脹 部 方 2 斜 ш 明 暗 賿 並 N 區 秋 北 近 北 1 2 7 5 者 北 凝 斷 岩 14 傾 域 1 龎 2 カ Ti. 緣 結 行 ШI 東 1 向 = 四 -1 含 灰 層 岩 斜 貫 行 附 北 及 糎 介 24 Л 檠 2 2 側 -色 ÷ = 25 質 + 東 ŀ 1 北 分 入 £ 四 塊 近 10 -斷 近 -角 2 以 在 1 3 紫 瓦 度 角 凝 七 7 流 安 = ປ 雜 F 4 非 n -3 + 7 集 發 肸 色 = IJ 東 螢 14 本 灰 挟 伴 質 F 晶 ₹ + v 山 塊 7 + ヲ 25 五 傾 譀 於 菜 2 北 ŀ 岩 安 質 废 + 普 現 岩 7 沿 岩 安 分 ÷ 質 郎 斜 デ 帶 ÷

逮 度 絅 示 次 砂 テ 五 北 出 +V -秋 2 2 東 子 Ŀ. 南 岩 F + 側 2 康 4 次 共 7 依 LLI. 傾 7 都 7 部 五 ₹ 伯 n IJ 111 第 北 連 度 東 -斜 留 挾 1 橃 2 地 北 下 北 pt 25 x 3 郡 有 伯 两 西 皙 F 域 侧 部 艠 部 F 西 重 R 秋 容 强 t -35 ψŕ 1 部 Ŧi. 斷 質 25 111 走 1 n 2 ш 盜 於 部 地 1 + 南 層 Ŀ 安 テ 岩 25 村 V 峙 チ 北 孩 域 角 牧 廖 x ŀ. 中 部 LI1 n ₹ 2 東 -艠 野 四 道 野 岩 方 25 1 斷 -E 北 再 質 部 於 村 2 志 斑 發 寅 ŀ 層 = E -4 ケ 大 過 津 逺 1 テ 111 歉 Ti 累 下 1 = ш JII 北 N n -次 輝 3 ÷ 北 ナ 南 部 區 本 岩 原 1 斷 沿 井 石 其 度 側 n 西 1 層 及 東 域 集 屉 ~ 郡 安 1 內 1 ÷ 角 -長 側 F 塊 N 敬 外 靍 -12 = 14 該 渦 輣 總 安 叉 大 野 岩 分 傾 城 -3 = 斷 R 質 4 テ th. 近 於 IJ 谶 村 及 織 斜 層 法 斷 = -E 岩 傍 テ 層 大 樂 癌 於 v 4 1 曆 14 部 鄉 西 斑 25 2 區 ŀ. Л 塊 南 F 南 1 暑 於 部 狀 走 域 原 安 石 = = 方 12 東 北 露 輝 テ 安 向 团 1 2 35. ŀ 山 斷 走 側 西 出 F 見 區 石 北 分 7 岩 山 層 向 佃 -2 垃 北 安 n 4 連 岩 +v 25 -12 22 25 走 25 四 山 7 庭 V 3 х 移 累 接 西 角 向 テ 於 1 濲 如 75 該 過 重 N n 4 部 巒 22 北 及 2 テ 南 7 至 斷 地 斷 セ 强 偕 强 t 北 東 凝 中 Ŧî. 層 IJ 1 層 坺 盜 於 14ª 盜 + 共 灰 部 方 -+ 1 -1 睦 デ Щ 曲日 五 度 1 走 質 曆 西 於 秋 . = 1 :12 岩 康 頂 頁 F 北 v 西 側 ケ Ш 向 西 凡 1 E 西 岩 部 傾 テ 24 西 n 25 n 村 :11: + 14 傾 部 南 於 本 1 1 斜 神 次 西 度 發 北 斜 累 角 北 5 屠 第 1 西 野 方 西 達 北 25. 側 屠 懋 走 東 東 25 2 ŀ = = セ 緻 [/U 落 -質 約 走 更 端 IJ 向 牧 獝 1 嚮 + 2 チ 移 安 五 向 25 野 = 西 = 赤 安 度 北 1 過 北 凝 於 山 + 牧 村 -鞍 山 75 -1: 岩 度 六 Ŧī. 野 小 灰 互 テ 5 岩 至 + 斷 IJ 發 7 + 村 津 質 北 岳露五 IJ

中 2 部 及 乃 累 露 ÷ 伯 n ŀ Ti. -東 至 出 津 凝 Ш -津 + 度 中 瓦 而 + 靡 屬 村 111 側 次 灰 Ŧī. 乃 7 腹 N IJ 2 N 東 泉 沿 1 3 井 質 + 層 至 IJ 以 テ त्तां テ -景 更 附 厩 那 砂 度 序 八 4 北 秋 2 2 2 宮 域 青 岩 --2 + 部 班 th F 2 F ケ 22 谋 野 1 3 西 虛 角 敡 1 村 東 傾 辋 於 累 ケ 原 テ 部 25 麗 懋 饠 李 斜 ス 愛 テ 谷 層 村 御 ŀ 域 雷 2 石 F 22 n JII 2 梶 村 2 坂 殆 F 34 安 安 以 西 - 25 村 走 1: 野 西 続 ŀ 秋 於 ш 西 111 3 從 界 向 山 ŀ 方 Ŀ TT ш テ 岩 岩 倉 緩 Ł 附 北 能 愛 斷 部 穢 Л 及 嶽 1 及 次 -+ 甲 層 近 附 層 ナ 25 斷 凝 角 111 2 第 11 庫 近 郡 ij 沿 層 灰 --橙 1 テ -西 乃 7 宮 接 接 東 Ŀ 賀 質 南 北 東 = 至 北 -5 2 ス 部 神 接 砂 安 側 約 西 -互 西 瀨 デ n 野 2 岩 Ш -中 五 Э IJ + 獭 村 集 於 18 テ 岩 腹 1 + IJ 度 テ 南 宮 塊 ij 累 7 Ŧ 轤 1 以 度 北 四 斑 重 露 安 Ŀ 5 杭 層 六 25 累 南 7 狀 傾 瀨 出 流 山 走 35 セ -屠 示 + -痲 斜 通 7 岩 ÷ 向 n 2 7 2 2 度 石 北 ス 濾 厚 北 部 DE 東 n 2 F U 西 東 安 n × 1 7 五 斑 分 御 7 駃 ス = 174 山 斷 n 2 發 + 狀 坂 輝 鑢 - 7 稸 N 岩 + 屠 鐁 康 輝 達 除 統 石 35 -.2 厚 庭 從 屠 \* 2 乃 石 \* E 讔 安 叉 2 內 共 走 部 ₽ 2 慶 安 灰 LLI. Ł 南 發 外 IJ 東 F 六 山 向 層 質 岩 六 ス 達 1 側 - 254 = + 岩 :12 ŀ 砂 發 + N 2 2 區 累 唐 岩 津 -發 六 1 度 -25 中 テ 城 發 西 堻 7 + + 境 2 從 II. 隶 佛 達 挾 倉 35 傾 2 度 IJ E n 25 川 果 分 角斜 夫 嶽 テ ス 四 椠 × 直 沿 ш 17 n 鑾 北 V 傾 塊 IJ 14 立 北 岸 1% v 木 質 東 10 斜 安 倉 18 ス 八 宮 西 該 曆 北 蒙 DЦ ŋ ш 潊 IJ n + ケ Ħ 斷 E 岩 25 ш +-棄 幸 111 55 度 瀨 IJ 層 E 岩 度 = 六 1 12 F 至 西

愛

近

下

流

12

ij.

佛

果

th

25

瓦

13

テ

該

岩

1

Ŀ

25

角

輣

留

容

ш

岩

凝

灰

質

角

蠁

岩

及

凝

灰

質

砂

岩

カ 野 立 Ū. 7 セ Ŧ F F 10 2 ナ 在 赤 斜 輝 部 屠 岩 1 Ш 1 2 3 ï 野 緞 n 本 玻 n 牧 -木 輝 ス 沸 1 1 長 石 分 角 木 岩 14 凝 累 木 單 岩 脤 長 野 連 25 籬 石 n n 石 岩 瓌 斜 15 石 ŀ 石 鑾 屠 屠 集 西 灰 屠 連 村 + 2 石 悲 斜 屈 ス 歌 安 質 長 柱 1 7 7 石 質 2 2 24 1 塊 1 質 重 IJ + 小 木 鄮 折 1 1 ш 迸 狀 大 英 不 本 及 石 石 石 角 安 以 ŀ 厚 砂 + 及べ 津 IJ 層 F 孔 岩 英 緒 + 磁 石 率 流 テ 2 规 英 -28 懋 U1 屠 岩 + IJ 更 斷 安 次 15 1 鏦 及 窾 岩 充 标 晶 -大 (U) 安 全 25 智 -岩 1 及 22 稀 北 F 授 ш -25. 鏥 7 Э 稀 多 面 床 塡 木 7 IJ 耟 \* 山 石 屠 - $(\equiv)$ 適 绺 凝 -5 連 都 鹱 圓 部 胶 + 胀 成 7 雜 岩 粒 IJ 25 2 7 岩 te 以 四 英 確 露 位 灰 橃 澜 7 記 Ţ 쥠 瓔 結 IJ 粍 安 + 25 = テ 成 2 2 7 質 -----斷 -出 2 岩 E 附 魗 1 郡 發 粔 晶 綠 n IJ 2 見 斑 2 n Щ ショ 明 頁 N 2 2 -V ÷ 1 面 部 An 法 此 大 近 逮 F 11 品 7 柱 皷 岩、輝 成 n x 7 テ ŋ 色 遽 ij + 岩 挾 圖記 層 兩 原 1 2 完 F 角 含 7 双 歌 璨 n 25 1 本 N z ラ 知 1 有 -뤏 若 者 村 桂 晶 2 曹 灰 層 璧 小 2 帶 n 質 石 累 ŀ IJ # 皺 -te 淡 條 質 7 41 JII [0] 長 王 斜 質 7 7 网 石 1 色 中 孔 凝 安 巍 n 層 7 英安 孰 篠 1 流 双 構 青 示 F 味 石 長 75 7 1 錐 展 Ш -中 モ n 卓 斷 城 晶 石 至 造 有 織 體 E + 石 質 뷞 恐. V 7 -调 2 2 モ . IJ 層 地 IJ 帶 屬 單 色 蒸 恐 洑 ш ラ テ 力 7 灰 7 ₹ 砂 凝 7 ÷ 大 ア 共 梁 7 方 示 斜 缺 IJ 1 9 耛 成 岩 岩 灰 7 1 E ス 白 發 約 稀 ŋ. Щ 越 又 縓 部 及 佛 -----柱 4 v 2 色 牛 7 晶 z 1 質 更 津 Ξ = 於 石 木 中 角 貢 村 テ 爀 灰 分 岩 7 =1 砂 25 狀 R ŀ 25 to Ŧ 果 角 = 性 岩 絅 同 黃 秋 テ 柱 岩 石 成 鳂 岩 山 其 及 ÷ 灰 2 25 ŀ. 蠁 ų. Ŧ 皷 ア 質 ъ 那 約 石 長 ス Ш 1 羽 获 斜 テ 色 题》 及 附 質 n 百 1 共 E 巖 -----長 緑 屢 瓌 黑 石 ÷ 熔 Щ 毛 耛 次 7 É V 凝 近 安 \* Ŀ --村 層 歉 晶 的 包 石 色 色 k 質 色 25 破 ŀ 岩 灰 1 山 卽 -+ Dassh) 屬 連 本 沿 JII 艾 輝 片 + 岩 7 1 ₹ 35 裹 2 1 = 1 ÷ 質 チ n 合 IJ 長 部 ス ŋ 曆 IJ ~ 石 2. Þ 3 頁 ₹ ~ 斜 成 他 2 玉 ~ 經 \_ 該 附 テ + n 高 + 黝 安 分 ~ 7 長 2 1 髓 岩 ŀ 挾 5 2 \_ 劣  $\dot{\nu}$ 斷 近 淡 Ξ 黑 山 2 璇 间 有 岳 2 石 斜 陵 7 v 25 黝 12 ۳Ì 屠 新 э 北 他 長 耗 岩 量 玻 n 破 晶 黑 y 屠 附 色 綠 ± 11 セ 瓈 斜 ₹ 屠 IJ 都 色 石 以 ₹ 1 1 ÷ 片 T. 色 成 津 IJ. 近 形 -テ 微 質 諏 津 1 距 ₹ 留 1 7 Э э 下 充 뭎 敧 -1 n 25 ± 13 越 3 7 晶 石 石 部 Щ チ 次 郡 帶 ŋ 壠 片 34 2 IJ 石 IJ 1 ス シーカ 英斜 n 桛 東 チ 井 梁 英 柱 n 7 1 2 ~ Ŧ 分 糚 テ セ 3 Ł 四 郡 長 且 牧 2 テ ۴ JII 及 化 甚 釈 7 捕 ヘク、角 附 2 磁 ÷ 方 7 徵 + 1 長 近 野 牧 村 綠 鐵 結 1 獲 观 淡 凝 七 ŋ V 村 津 野 下 泥 鑛 晶 19 ÷ -te 含 晶 'n n 線 石 青 7 灰 2 2 有 大 村 1 蠻 遹 覉 圳 石 ₹ ÷ 7 7 n 稀 ŋ z -及 縰 質 南 外 耗 R 富 單 鍮 奥 作 7 H 粒 1 汚 成 並 -通 色 鑜 n 角 F 尙 若 A 西 牧 14 = IJ 胀 + 濯 2 行 存 常 斜 安 斷 穱 ~ 2

五五

レ構本	ノ時	本			本	傾斜	至八	及中	ナル	南方	十度	北東	至東テ至 リ 々安 峠モ 層方 七スポス講成教练山教トノ太アー	Ì
這加	一九	暦			「「「」	北市	市	油	10	即チ	25. C/	THE	+ ル 向 + 造 ル 友 氷 岩 友 ノ ハ 岩 リ 露	
19 1	常	$\overline{T}_{L}$			厚.	-	5	流	居	塊	F	四	度 二 北五 質構及質 モ 暗 ノ 出	
. 複 部	磐	日	te di		+	六	y	城	著	山	更	25	ナ従十度本 頁造浮砂ノ灰北 シ	
雜 古	炭	市	7	1	~	+	道	=	2	1	35.	Ÿ	り、これ、泉暦 君子石君へ色都 又、 ひゃゅっ。 ロッ いえい か	
ナ生	田	Πſ			大	度	志	於	7	東	共	チ		
リ界	地	四			約一	7	끤	テ	穆	方	1	領	川十下テ坂 淡水片灰輝 勝島 村	
1 上 4	2	11	-1	1	-T-	不	14	-	4.2	二 大	果	747	治度ナ北税 緑層 思 温 石 紫 田 伏	
* =	4	香香	音	ß	×	IJ	-	向	n	デ	教	南	岸西リ西中 色中リ色ノ赤村 馬	
概疊	期	達	中	1	ŀ		滑	再	÷	~	野	25	ニョ 北 ニ 部 ヲ ニ 成 ヲ 斑 色 鶴 田	
觀系	常	2	30	5	推		F	F	1	走	村	问	がり四五層 星過り星晶ヲ島 ニ	
ス及	磐	F	. *	1	算		津	112	-	向	牧	7	ハ五個度敷 取務 毎年 参	
ん上	灰田	部	治	ĉ	セ		久		*	라	馬	the second	斷十斜內合 繼達 2 粒 右通 2 ス	
- T	局	中部			2		开题	DE:	古	中	PP 177	15	層度ス外= ナセ微乃セ常齢 又	
筒 羅	1	及					内	15	方	乃	3	是	多乃レ傾蔽 リリ粒至リノ上 早	
/ 系	同	F	Ŧ	ĩ			瘤	至	東	至	9	r	ク至ト斜と 線 物中 玻 = 戸	
向ヲ	定	部	-	1			村	112	46	四	走	∃	地 パ モ シ 岡 泥 質 粒 壊 露 川 屋 土 岡 泌 転 五 一 戦 世 出	
斜个	シ 413	11 11	5	1			南	+	東	+	向	1	鑽皮潤川西 斜 テ砸 漆 ス 法	
金 爺 合	17	9	Т	ĵ			大川 1944	度	त्रम	度	-16	果士	週 西 附 村 邊 長 勝 ニ 品 ル 地	
7 =	2	1	層	F			所	P.	古	*	+-	=	セニ近魔ニ 石 結シ 質モ 方	
形掩	即	各		· ·			-	+	西西	2	康	於	ル轉=瀬近 角 セテ ノノ ニ	
成と	中	整					發	IJ	35	テ	酉	F	モシ於ノキ 閃 ラ 斜 石、 モ	
七多	部	合					達	傾	走	傾	۴	~	18 例 了 對 地 石 ル 投 蓋 一 御	
1 2	中	ナ					セ	斜	V	斜	+	走	テハまニニ石岩石有及結	
Line and Lin	邦印	朝					*	-11-	n	14	9 44h	[n] -[]-	走北向於於 石 八英 少牧 山	
層	=	永					厨	ds.	1515	-14	屠	約	向又北テテ 英 凝輝 時野 部	
-	屬	博					~	方	眉	四	孙	八	北へ八へへ浮灰石=村層	-
依	z	±					走	-	₹	+	ŀ	+-	▲北十斷定石質線集伏 = 東東南區山 三湯 東京	六
"		25					向	向	隔	废	直	度	果果废作问 斤 貝泥 場馬 近	
7		依					귀는	E	"	乃	立	四	南 = 外 為 五 細 ト 施 ヲ = 一	
Nie Nie		~					+	11.	見	王士	11	7月 公司	々六四二十 微 互 ノ 呈 露 層	
-12		本				- 5	康	度	声	+	1.	北	四十 = 轉五 物 層破 シ出 又	
7		屠					Pq	乃	j11	度	2	Ti.	乃度シ位度質シ片前スハ	
							00.9%						<sup>主力</sup> デ、シーカョ 屢及 記 ル 二	
CHOCHER SHEET			Concession of the local division of the loca		Contraction of	-	-	-	-	-	-			

Juglans acuminata Hr.	Custanea kubunya Ixovats.			泥灰岩 八灰色ヲ呈シ茜々堅硬。	超エス認結物ハ頁岩質ナリ	蠻岩 ハ木屑ノ下部=猿達シ下部	コトプリ	真岩 ハ暗灰色乃至黒色ニシテひ	暦ヲ成ス	真岩質砂岩 ハ灰色ヲ呈シ層面	砂岩 ハ黝黑色中粒ニシテ堅サム	ヲ有ス	木層、砂岩頁岩質砂岩頁岩及豐富	(二) 中部層			本層フ厚サヲ増戸村山内西方=や	地層反轉セルモノト推察セラル	ニ傾斜ス而シテ其北方ニ於テ走向北	テ秋川沼岸ニ於テハ走向北約二十時	戸村網代附近ノ渓谷ノ底ニハ本層、	東ニ約三十度傾斜ス南東隅ニ於ケ、	概シテ北東―南西ニシテ南東ニ五-	薇ヒ五日市層區城ノ北邊ヨリ南西遠	構造 本層ハ五日市層ノ基底ヲ1	際アルモ本層ノ上部ニ於テハ関味コ	基底附近ニ於テハ角蠻質ヲ帶ヒ主・	一次  一次	本層ハ主トシテ盤岩ヨリ成リ、砂	(一) 下部層		
_	Planera ungeri Ett.		「は、キノキ、家にり三兄・キノ	y y		師五日市層ノ上部ノモノト同様ナ		砂質ヲ帶ヒ本層ノ下部ニ發達セル		ニ沿と板状ニ剣ケ易シ本層ノ下部	平庸 ナリ		石ヨリ成リ泥灰岩ノレンズ反圏塊	•			ボテ測定スルニ約二百米アリ		北五度四乃至北二十度東ニ轉シ東	<b>及西ニシテ地層殆ト直立シ高角度</b>	>下ニ屢々基盤岩タル上部珠羅系、	~モノハ地層錯亂セルモノ、如ク]	十度内外傾斜シ南西邊ニ至リテ走	☆ニ夏リテ 第出シ又南東隅 = 露へ	成シテ上部古生界上部三疊系及と	~帯と比較的良々分級セラレ大サ?	r シテ角岩ノ礫ヨリ成リ分級セラ	及小佛統>角岩,砂岩、粘板岩、石灰岩	石及頁岩ノ薄層ヲ挟ム			
		、立、女い				ルモ礫ノ大イサ五糎ヲ		モノハ小礫ヲ含有スル		ニ發達シ頁岩ト薄ク瓦			ヲ挾ミ最下部ニ石炭層						二約七十度傾斜セルハ	ヲ以テ東方若クハ西方	ノ小露頭ヲ發見ス概シ	聞上ニハ省略セルモ増	向北六十度西ニ轉シ北	ル北西邊ニ於テハ走向	上部珠羅系ヲ不整合ニ	概ネ十糎以下ナリ	レス大サ二米ニ塗スル	等ノ磯ヨリ成リ、本層ノ		49) 10	10 1	

石粒ヲ 2 北部即 走向西 乃 南東二約 왉 チ 泥灰岩 化石 左ノ如 頁岩 至三十 本層中 **硅質頁**岩 砂 本 本層 北 シ、増戸 構造 本 Castanea kubinyi Kovats Fagus antipofi Hr. Sapindiphyllum dubium Nath. 岩 層 東 外 屠 Venericardia ferruginea Diplodonta usta Conr. Cardium sp Mya arenaria L. Glycimeris vestita Piacoides sp 交フ、堅サ テ大久 2 北 =1 中 1 = -2 本 25 砂 厚 卷貝 2 Ŧī. 村 約 度四 西 本層 35 産セル動物化石 灰黑 層 黝黑色乃至綠黑色 岩百岩 2 サ 八 + 山 產 中 中 ~ 及量 野 ~ + -柬 废 內 ÷ 2 部 = 淡綠灰 色 中 約二百五十米 (三) 傾斜 F 废 2 南 ŀ 村 n 產 五 -庸 及硅質頁岩 テ 動物 + 東 五 北 部 Dkr. var. japonica Jay. セル 日 ナリ  $\hat{\boldsymbol{v}}$ シ五 u 傾斜 日 原 ħ. 25 上部 市 色 F 市 化石 v 附 日 植 曆 7 Ad. 刹 日 5 町 2 近 市 い徳永 層 物 1 星 理 北 市 入 ~ 河 層 25 化 ÷ 德永 2 性 -野 12 岸 於 ŀ 方 町 7 石 1 緞 э 2 y 推算 -25 南 ŀ 7 鏨 博 密堅 テ風 ŀ ハーナト 7 成 念斜 於 1 博 東 25 合 + 同 發 IJ ÷ テ 秋 間 走 -± シキ 硬 達 化 泥 3 Л 向 2 2 35 蔽 = э \* ,增戶 + 2 灰 沿 ス n 南西 北 於 E. H n ÷ v ij 堅 n 岩 岸 テ v スト 發達稍著 2 硬 ٢ パレン -村 38 ~ 西 部 2 左 キハ + 於テ 約 樻 走 古 左 ノ如 博士ノ記載セル IJ Sequoia 澤 八 Juglans acuminata Hr. Castanea ungeri Hr. 向 南 生 1 Glycimeris sp. Yoldia sagittaria Yok. Leda ramsayi Smith ? Glycimeris yessoenais Sow. ? Leda inermis Yok. ? 灰緑色トナリ中粒乃至粗 ズ及團塊ヲ挾 ~ 附 北 如 + 界 × 2 地層著 2 東 2 度 近 東 及 distica Hr. ナル 1 25 Ŀ 秋 2 南 部 Л 2 西 F モ、上方 珠 沿岸 7 叉 北 羅 ÷ 4 東 錯 ~ 系 . 1 ノ路 二於 亂 東 ŀ 及藤本理學士= 北 ÷ 六 2 = リ、其 東 + 傍 テ 斷 0 -2 度 屠 粒ナリ 走向 乃 於 南 西 7 デ 方 南 至 以 北二十 -於 西 七 2 5 時二 反 相 \* + 18 Ŧ 斡 ż 度 接 v 浮 度 1 2 5 傾 ス

共最 大曾 合 + 早 附 ス 巖 F n 以 テ E 灰質 セル 本岩 各 本 IJ 近 從 璧 構造及 容易 本 ÷ 戶 頁岩 砂 Ŧ 本 蠁 屠 部 岩 北 地 根 Ŀ Peoten 層 F 其 附 = 外 岩 岩 統 Glycimeris 弱 力如 東 層 屠 於 次 1 部 5 近 ŀ 3 --2 1 1 7 分 7 於 第 時 ~ 砂 厚 = ŀ -テ 早 in 御 25 砂 破 ハ細 wis. 即 25 25 肁 \* 屬 布 五 連 テ 代 15 7 圭 + 1 坂 發 25 -青 碎 岩 主 結 以 X 關係 観 Ŀ 次 k sp ŀ 八 25 + 続 趣 走 x 北 = 粒 ス、介 及 ħ 灰 -1: マリ、本層 7 御 第 砂 2 ÷ 2 度 六 卷 乃 E 七 向 N 圖 色 頁 7 2 上、恐 テ 坂 膠結セ 2 乃 幅 岩 貝 四 斷 + 殼 至 岩 部 n 2 25 9 デ v 統上 至 小 鮮 北 層 級 慶 地 1 -小 뭎 中 百 層 ÷ 化 1 介 薄層 7 六 西 西 種 佛 1 -粒、灰 \* 1 t 彀 佛 2 石 互 -新 部 + y 1 北 莸 以 7 接 ¥ 3 部 ₹ 層 1 + 萙 强 化 7 礫 畤 屠 E 度 7 產 1 統 側 轉 中 E 走 Ŧī. チ 緞 ス 켏 含 3 1 石 代 砂 部 ŀ 傾 北 シ.個 央 挟 1 向 度 35. ス 諸 25 N 色 IJ ₹ = 4 い之 於 大 岩 中 斜 北 -22 ξ 濜 西 岩 = 附 含 2 -成 早 津 北 不 新 六 デ 發 サハ三糎以 粘 to 斜 叉 シテ = 四 t 近 石 5 ŀ IJ 久井 都 д 戶 整 ij 板 期 9 + 速 石 本 ŋ + 3 2 2 介 懋 -1 9 留 岩御 決 走向北 毅 + 合 於 五 チ Ŧī. 南部即 ÷ 凝 岩 槪 殼 1) 岩 郡 郡 7 2 定 ŀ 度 傾 度 N 灰 F 2 化 ₹ 島屋 22 巖 坂 本 挾 ス ス 考 乃 7 斜 本 質 伴 1 F 石 村 F チ 層 統 n 有 + ~ 至 七 示 次 2 屠 五 1 ナ 7 村 八 ヲ普通ト 7 八 北 F 1 リ、屢 ŀ -第 + 七 12 ス 1 印 早 2 安山 度東 考 足 n + N 部 其 15 基 糎 -痕 FF. 課 モ北 ~ n • 走 度 Ŧi = 1 以 \* ₹ 底 岩 化 ÷ 於 ラル、若 25 西 西 ÷ 有 多 向 下 及 ス本岩 凝 早 シテ 石 都 チ 度 部 9 = 共 量 1 3 灰 7 戶 念 轉 内 留 2 -附 圓 n 1 岩 發見 Л 2 テ 外 地 郡 -於 2 礫 白 近 3 41 及 然 沿 層 大 2 7 北 + テ ŀ 色 3 -閃 5 2 岸 y 目 デ -北 東 直 1 2 IJ 7 1 不屑 得 左 緑 立 北 = 村 走 ス 四 18 y 成 浮 2 ノ如キ 岩類 サ 於 セ 4 + = 野 -向 露 IJ 石 ų テ + y 八 テ 度 田 東 1 2 砂 粒 114 1 鮮 2 5 津 尻 +乃 Ŧ. 津 西 n 7 岩 介殼化 新期 モ、本 闾 兩 至 度 久 久 ŀ 度 10. 含 k 瓅 井 者 Ti. 内 井 同 內 近 同 ž, 層 外北 э Ъ 2 郡 郡 郡 7 軟 + 外 質 石 IJ 全 大 1 鳥 石 ス 傾 東 度 質 1 7 成 v E 7 屋 鶴 部 斜 老 z 四 砂 25 村 產 ŋ n 下 整 ŀ 村 Щ 卽 N -to ₹ 2

三五

高座郡田名村鹽田 南多摩郡鶴川村上三輪附近 南多摩郡忠生村圖師 愛甲郡依知村上依知 高座郡大澤村古清水 化石 愛甲郡高峯村小澤 Protothaca rigida Gld. Macoma sp. Tellina nitidula Dkr. Mitra wrighti Crosse ? Clavatula dainichiensis Yok. Venerioardia ferruginea Ad. Turritella nipponica Yok. Volutharpa perryi Jay. ? Dentalium weinkauffi Dkr. Umbonium costatum Val. Polinices sugamiensis Pils. Pleurotoma quantoana Yok. Fulgoralia sp. Pleurotoma oxytropis Yok. Thyasira nipponica Yabe et Nomura Limopeis tokaiensis Yok. Limopsis tokaiensis Yok. Umbonium obsoletum arenarium Mak. Umbonium suchiense subsuchiense Mak. Olivella spretoides Yok. Terebra bifrons Hinds Polinices sugamiensis Pils. Latrunculus elatus (Yok.) 本層中ヨリ採集シタル化石及其産地左ノ如シ Glycimeris nipponica Yok. Venericardia ferruginea Ad. Chione foliacea (Phil.) Acila insignis Gld. Ostrea gigas Thunb. Acila insignis Gld. Leda gordonis Yok. Limopsis crenata Ad. Cardium modestum Ad. et Rve Cardium civicum Yok. Puplea anabilis Phil. Peden triblium Yok. Venericardia panda (Yok.) Glycimeris nakamurai Mak. Pecten triblium Yok.? Chione foliacea (Phil.) Dentalium weinkauffi Dkr. 三七 三六

砂 15 テ 25 쇍 東 棲 稍 依 セ 磞 小 及 古 介化 本 本 モ 構 浮 磁 11 粘 团 砂 木 南 = 相 IJ 構 木 粘 + 鏛 1.上 統 時 造及 模 統 石 東 F ± 7 続 造 統 出 ± 砂 JII 12 1 = 15 度 不 ` 25 22 石 2 12 25 砂 部 畤 不 乃至 7 1 ŦĹ 時 大 t 滑 整 本 主 中 砂 25 ₹ テ 岩 ナ 灘 鮮 代 部 度 П 檠 代 岸 合 屠 2 縰 埋 砂 ŀ 粒 粘 層 + 九 內外 粘 -t: 市 新 ~ 合 白 分 + 1 = 22 2 灰 藏 岩 = ± 五度 板 詳 新 n ₹ 町 期 7 木 色 本 蔽 相 テ 色 セ ŀ 2 及 岩 閃 挾 細 統 北 示 萙 + ~ -ナ 砂 75 -13 稱 チ 礫 4 模 F 傾 緣 有 屬 E 角 ⇒ 粒 IJ 力 n Л 柬 ス ~ 岩 灰 卒 至 ス 2 岩 岩 處 ス 方 僅 色黃 斜 小 ス + 25 地 沿 粘 灰 ~ 累 部 部 桂 碓 及 n 7 力 2 佛 岸 及 n 2 + 層 層 板 色 更 3 統 岩 安 川南 - 東 鮮 モ ÷ IJ テ = 岩 色 35 35 ÷ 35 11 及東 木 閃 fr. 靡 於 1 稍 蔽 ₹ 黄 角 新 2 1 2 新統(? 辙 岩 道方 不 陵 層 ff. デ -方 堅 岩 7 灰 テ 2 デ 岩 礫 志 統 地 整 7 25 陵 小 1 7 色,青 V 1 及 樜 IJ. 浮 安 3 耳 匠 7 厚 傾 露 地 合 佛 2 愍 碓 物 往 石 LLI. \* F 陵 -#-構 + 斜 緒 頭 1 = 統 灰 岩 化 砂 x 岩 礫 流 成 ~ 鶴 蔽 7 地 N 2 ÷ 色 14 1 石 僞 1 不 等 屠 流 15 見 3 セ 及 鮮 ⇒ 圓 ₹ 層 及 薄 + ~ 7 整 Щ 1 ÷ 域 Ŀ N 新 n r 埋 稀 爲 礫 7 屠 7 附 合 间 亦 1 野 ŀ 統 其 流 藏 示 --7 躁 本 同 以 ÷ 厚 域 近 原 7 2 白 挾 25 2 2 高 25 統 西 チ 百 不 時 叉 + 地 25 蔽 7 色 有 柬 7 康 方 Ti. 整 大 於 と、多 2 25 35 大サニーニ 7 = ス 屬 1 テ 京 +1 合 # 묥 測 25. テ 砂 共 丘丘 摩 z 附 \* 於 質 y. 2 -五 2 4 大 n 陵 近 7 蔽 走 匠 陵 緾 槪 雛 デ + 地 + ÷ 地 1 鄙 以 糎 2 向 陵 ~ N 3 木 及 地 槪 1 走 南 -豪 5 n F 以 膠 モ 35 + 地 北 2 發 + ₹ 向 25 ÷ 1 下 緒 靡 北 叉 於 チ n 逮 7 n 普 7 1 1 セ If: チ +-~ 2 補 ~ 通 IJ = 22 • 小 7 上部 北 糎 陵 主 シ 如 +2 成 介 ŀ 礫 V + 以 1 -÷e 7 度 数 ス ₹ サ 鮮 本 F 丘躁 東 度 n 化 含 V 新 ナ 嶺 東 統 西 э 石 2 25. ŀ 統(?)= IJ 京 n 1 2 44 7 = 畤 ÷ 諸 成 テ モ 層 含 2 25 -時 睦 虛 IJ 傾 テ H 於 有 海 -

Ŧī.

+

糎

11

Ŀ

1

ア

J

砂

2

黃

褐

色 =

中 達

粒ス

ナル

リモ

沿と 部 根 驟 ル本 密 超 起 25 ラ 2 35, 1 七 シン = 層 伏 點 分 = ナ 墟 火 z. 外 河 厚 n 硼 n 於 -E 木 構 粘 IJ 在 布 Ŀ 甲 層 スド --te 姆 Щ + v 7 成 ÷ 2 層 部 統 Ŧ 造 ± 又 25 Э**Т** 衍 N ÷ 府 2 礫 9 È ŀ 堦 1 × 及 更 1 25 時 ŋ IJ 不 7 舊 ÷ 圌 層 堦 2 -11-段 溗 野 -火 ÷ 新 厚 僅 本 1 本層 異 n 整 示 黄 幅 期 段 -22 新 原 n 7 7 屠 山 +++ 統 -統 黃 + ÷ 合 + 厚 楬 2 地 磲 暗 2 期 附 ナ 構 ij 7 磯 +東方 1 ₹ 1 灰 圖上 n -圓 層 = ÷ 色 1 3 褐 第 IJ 層 100 近 成 デ 挟 F 西多 E 色 -± • 重 幅 + 乃 厚 ij 7 色 112 桂 劚 2 = 25 有 部 -部 -+ -+ 地 75 瓶 至 ÷ 連 整 紀 常 於 Щ 五 ス ス、礫 糜 傾 礫 12 鮮 2 ハ共 Ŧĩ IJ 南 乃 合 至 赤 瓦 以 ~ n テ 沿 = +-現 屠 礫 215 緕 新 F Ŀ 河 \* 西 至 槪 褐 2 赤 前 25 中 最 岸 壚 榧 1 層 增 2 保 セ 統 世 分 咸 部 -7 色 掩 2 テ 裼 1 堦 厚 坶 = 7 大 砂 部 戶 及 IJ ŀ 存 超 布 堦 1 + 7 テ Ŀ ٤. 岩 色 統 於 段 15 超 = + 岩 火 村 1 뾦 更 西 野 -1 段 LL1 糎 星 1 石 テ 7 2 依 -1 山 粘 附 不 2 主 方二 x 1 地 1 2 原 部 煇 1 見 新 y 槪 成 テ n 板 礇 近 整 宁 表 + 白 艑 1 ~ 石 3 n 木二 -1: 約 テ 岩 層 ÷ -合 櫎 統 面 發 層 厚 之 n 色 四 安 Э -三段 n 五 不 1 角 於 12 -物 7 違 方 ŀ IJ ÷ 1 理 7 山 + + 整 岩 ÷ 7 IJ テ 2 化 1 形 セ -鳥 PQ. F. 岩 浮 成 糎以 \* 合 y. 网 1 成 測 テ 石 方 成 瀑 屠 . N 石 Ŷ 1 n 1 ~ = 礫 緞 -25 IJ 定 略 ₹ 津 3 ÷ ÷ 層 テ 附 2 火 火 堦 F 堻 被 層 岩 Ŧ 水 埋 x 粗 近 附 壚 7 n 1 7 th 段 覆 Щ 2 部 等 平 25 + n 藏 外 n 挾 鬆 -近 表 斑 磲 礫 E 1 ÷ Ш n 1 23 = -ス Ir. 火 於 А + -2 35 Э 流 層 中 7 地 ÷ 礫 壚 韵 成 Щ テ 2 陵 2 v 到 依 IJ 奮 Э n 及 Щ э 塌 百 層 地 礫 六 IJ IJ 他 ŀ ŀ 成 於 期 相 IJ Ir. 地 IJ 3 Ti. セ 7 ₹ \* テ IJ. 2 1 ÷ テ 後 デ 模 陵 15 2 成 IJ + n 之 大 y F 不 含 25 中 粗 野 期 ~ 屬 地 附 ŋ 成 米 モ 7 部 テ 部 濜 絕 4 整 鬏 Ti. 火 及 近 1 ス 25 厚 7 n 悲 省 分 -2 ÷ 2 合 + 14 武 生 n 於 -+ IJ 日 7 IJ 更 略 ŀ 盤 檿 10. V 礫 E 藏 咸 5 於 -市 蔽 多 1 被 セ 25 ŀ \* 屠 堦 野 デ 25 n 四〇 \* 町 Ŀ 2 PI F 覆 y 粘 モ 段 諸 -毫 舊 3 12 南 木 更 凸 流 セ 良 -±: テ 依 7 地 \* Л F 東 舣 層 = 面 質 中 7 7 沿 岩 薄 IJ 成 ÷ ガ 1 山 野 レ、桂 膠 1 ---此 7 チ ÷ 岸 石 砂 1 厚 地 更 並 町 結 2 五 被 n 1 = -及 匠 新 行 111 \* 1 テ 近 t \* 覆 ÷ 堦 數 直 粘 陵 尾 期 2 35 緻 僗 = ラ 1 段段 7 セ 接 ± 地

現

世

統

22

砂、礫

及

粘

±:

38

ŋ

成

ŋ

河

岸

1

245

地

7

構

成

セ

n

外

多

崖

Л

沿

岸

35

於

テ

22

最

新

期

1

河

成

四

長 成 粻 絽 ŋ 石 並 粒  $\dot{\nu}$ 示 噴 段 石 恐 英 行 色 斜 副 主 灰 7 ス 以 2 中 副 主 本 胀 灰 出 木 丘 結 長 成 電 F 褐 石 + 3 4 成 色 性 成 成 色 石 7 n 岩 岩 7 25 n 晶 石 分 分 理 15 氣 綠 英 長 分 7 成 分 = 10 2 1 7 係 構 25 3 7 曹 包 1 ₹ 至 板 色 ~ 石 星 1 石 2 石 成 小 2 大 色 包 灰 裹 示 緱 -英 井 2 狀 + 他 22 2 IJ 佛 2 性 裹 長 斜 + 壚垺 セ + 單 灰 閃 n 形 長 + × 2 = 直 若 黑 中 中 之 萙 O L 石 3 長 7 2 斜 37 色 徑 3 ₹ + 雲 性 綠 15 7 粒 及 テ 7 Ξ 儿 叉 20 皹 石 Ξ 母 御 7 有 -長 ŀ 後 岩 量 -25 成 75 -色 贯 之 曏 粍 角 性 粍 織 ス 1 石 ア Ŷ 著 耗 鳞 2 石 至 不 1 25 ケ 坂 因 v 25 ス ÷ 以 磁 IJ テ 共 2 內 狀 7 斜 以 籬 整 -石 粗 1) 統 細 石 F 鎩 石 外 示 長 下 石 k Э ~ 1 槪 Ξ テ 7 英 粒 合 = ₹ 粒 IJ 黑 角ナ 英 2 1 1 鶲 IJ 呈 石 電 モ 2 御 漏 1 ÷ 1 貫 10 石 デ 劣 角 卓 潔 放 2 ŀ 7 短 氣 蔽へ 7 貫 坂 7 閃リ \* 閃 閃 閃 7 周 基 駃 母 細 通 存 散 大 包 柱 石 統 モ 5 石 石 通 石 7 綠 洑 部 甚 狀 綠 IJ 2 1 += ₹ 在 裹 碰 岩 粒 一株 聚 戀 7 2 如 成 英 5 貫 ÷ 分 鐵 + 2 ス 25 岩 岩 大 化 貫 晶 2 2 v n 7 IJ ~ 2 角 2 鱴 及 デーカ -9-力 斜 緞 分 閃 燐 2 F p. n ヲ 岩 \_ 1.1 7 長 岩 成 泥 解 灰 v 斑 石 瘤 モ 鄮 耗 石 株 無 品 所 2 石 石 2 2 1 7 色 緑 12 角 7 極 7 長 1 = n 成 -岩 下 緣 1 閃 成 × 輣 緞 -11-ス -te э 構 化 角 邊 7 泥 -1 25 石 ス IJ IJ 造 粍 F 閃 2 及 嵇 +1: 石 尚 テ 1 ÷ テ 返 石 7 黑 蚌 y 以 1 ---ŀ 赤 7 ŀ 示 4 32 粒 部 现 緣 ナ F ŀ 本 出 + t 自 母 + 7 籬 岩 1 V n 1 IJ IJ 形 成 1 柱 n ス 石 n 柱 1 2 淡 且 35 晶 磁 駃 x 歉 細 -1 2 3 1 厜 黃 至 鎩 長 間 7 k . Æ ŀ 7 粒 ŀ 他 丟 色 後 鑛 + 閃 A 7 成 ア 劣 成 其 形 者 -154 充 4 y 23 2 2 双 綠 黑 織 7 尳 角 粒 粔 淡 晶 岩 稍 -維 淡 成 狀 以 깛 ス 閃 班 IJ 黃 及 3 緱 狀 2 下 n 石 狀 燐 母 累 IJ 前 色 聚 色小モ 黑 灰 7 期 1 1 1 帶 ÷ 晶 柱 雲 石 柱 大 1 星 構 後 15 ŀ 釈 母 サ緑造 ŀ 款 1 2 固 2 期 淡斜ア及 ナ dr. 7 ----色 H 7 1 結

 $\nu$ 

10

煎

震

母

22

大

サ

----

粍

14

F

1

42

自

形

7

杲

2

斜

長

石

7

包

瀼

ス

n

-7

ŀ

角

閃

石

-

於

3

n

¥.

同

樣

+

外形ヲ 絹雲母 聚晶 ン式双 無 7 鑛 11 ス、黄 ト」及「カ 粒 赤 斜 斑晶 \* 色 成 曹 副 Ŧ 縰 本 2 淡 石基 狀 色 成 小 長 灰 岩 = 2 -灰 成 灰 岩 裼 ヲ是 石 晶 長 分 分 色斑 粒 лĿ. 1 八小小 2 角 變 色 2 色 -化 岩 變化 テ 石 狀 閃 7 7 1 2 4 n 共 = ナリ 小 n 斜 狀 石 縰 示 星 脹 他 ス 岩 2 斜 2 柱 + + 淡 磁 色 4 曹灰 1 長 脹 2 磁 ₹ + 長 1 ÷ -2 -黄色ナ 石 ヲ成 斜長石ヲ包裹ス 稍 粗 狀 石 F 六 包 鐵 自 鐡 成 磁 -リ.角閃石 Ŧī. 七 長石 織黃 結 宕 民 角 圍 鑛 分解 形 粒 2 1 鐵 -+ 晶 小 英 双 閃 2 ÷ ₹ 褐 Ŧ 鍍 角閃 晶 緞 2 鐵 IJ 7 n 短柱 7 生 御 ~ 石 チ 2 1 石 角 輝 御 包裹 多 ル.前 テ高 Ŧ 进 石 セ 色 鑛 大 ~ 及 坂 英 閃 一狀結晶 IJ 石、單 色 英 坂 + 大 4 長 累 統 + 石 性ヲ ス、軍 者 軍 n 陵 + 統 + 7 2 帶 閃 ----斑 閃 n 貨 斜 多 1: -斜 粍 7 14 構 斜 7 ~ 綠 色性 糲 貫 = 及沸 輝 斜 示 Ŧ. 淡 輝 粍 通 綠 以 石英及線 融 造 長 石、透 輝石 ŀ 蕃 14 2 蝕 粍 石 石 ÷ F ₹ ケ 岩 玢 玢 7 IJ 14 薇 及 7 石 IJ F 示 ~ 1 セ -岩 IJ 輝 岩 大 透 示 2 色 7 1 2 不 ⋺ 逺 2 磁 他 石 1 輝 セ 生 卓 7 ス 中 規 泥 v 鐵 緑 ŀ セ 狀 形 石 4 n 性 + 石 则 長 續及黃鐵 モ リ、角閃石 7 泥 立 7 形 化 n 長 帶 ~ 共= 飋 昰 成 石 石 褐 徭 柱 ₹ t シア 若 色 R 2 = 駃 耗 成 n ----長サ 淡 粍 7 褪 變 ₹ 以 角 z 鑛 成 色 裼 化 以下 ~ n 閃 2 下 ÷ 色 2 他 1 ÷ 2 石 +: 曹 1 淡綠色 一粍 1 不 形 IJ Ŧ 卓 1 7 1 ŀ 灰 2 規 陽 トニカ 石 7 長 以 1 兩 狀 IJ ÷ 無色ナ 则 内 起石 星 英 錐 全 石 叉 + 柱 ~ 三属 + 1 4 體 7 n 1 敭 ~ 他 n 類似 斜 結 7 緣 柱 多 不 N 四四 n 形 粒 長 泥 色 规 x 晶 成 ス大部分高 狀 3 狀 石 ₹ 则 ノ角閃石 1 石 ス 7 性 э F 色性 成 7 成 ₹ + 1 y = 成 晶 及べ 2 變 シアル 示 n 咸 アリ 屢 化 ス 柱 間 2 y 陵土及 後 1 款 7 y \* 4 2 磁 多 1 針 單 渚 耛 充 7 自 鏦 數 狀 墤 晶 形 25 1 25 IJ

四五

	石悲―― 石英及斜長石ヨリ成リ徽花崗質乃至硅長質ニシテ燐灰石及黄鐵鑛ノ小晶熱石及燐灰石ノ小晶ヲ包裹ス	成ス。斜長石ハ長サ一粍以下ノ柱狀結晶ヲ成シカールスバド」及アルバイト」式双晶ヲ示シ斑晶――石英斜長石 石英ハ大サ〇七粍以下ノ兩錐體ヲ成スコトアルモ多クハ破出灰色線灰色及白色ト緑色トノ雑色ルモノナラン	本岩へ岩脈ヲ成シテ小佛統及御坂統ヲ貫ケリ後者ヲ貫ケルモノハ斷層ニ治ヒテ噴出 がド式双晶ヲ示シ燐灰石及輝石ヲ包裹ス分解シテ絹雲母及高陵土ヲ生セリ透輝石ハロ ポド式双晶ヲ示シ燐灰石及輝石ヲ包裹ス分解シテ絹雲母及高陵土ヲ生セリ透輝石ハロ 本岩へ岩脈ヲ成シテ小佛統及御坂統ヲ貫ケリ後者ヲ貫ケルモノハ斷層ニ治ヒテ噴メ した	広シー」 曹次長石透輝石 吉次長石へ大サ二粍以下ノ卓氷叉へ短せ 次色近氷 広シカールスベト「アルベイト」及ベリクリン式双乱マ示シ累帯構造マ有スルコトアリロ ギムドノは 米岩へ岩脈叉へ岩株マ成シテの「ケル本岩ニノミ現ハレ稀ニ長サ二粍以下ノレ たして、 株型下ノ柱 歌ラ成シ多色性中庸ナリ 一 子氏 大成分クル線泥石マ以テン燐灰石ノ小柱 歌又へ粒歌詰晶及磁鐵鑛粒マ 脚結スルモ 依 本岩へ岩脈叉へ岩株マ成シテ御坂載中ニ貫入セリ 本岩へ岩脈叉へ岩株マ成シテ御坂載中ニ貫入セリ 本岩へ岩脈叉へ岩株マ成シテ御坂載中ニ貫入セリ 本岩へ岩脈叉へ岩株マ成シテ御坂載中ニ貫入セリ 本岩へ岩脈叉へ岩株マ成シテ御坂載中ニ貫入セリ
--	--	---	--	--

<ul> <li>二十二角閃安山岩</li> <li>二十二角閃天中性長石へ大サー耗以下ノ卓秋結晶ニシテカールスベ</li> <li>下及アルベイト式双晶ラ成シ累帯構造ラ示ス角閃石へ長サ三耗以下ノ卓秋結晶ニシテ京維</li> <li>西島ー・世長石角閃石罩斜輝石中性長石へ大サー耗以下ノ卓秋結晶ニシテ京維</li> <li>西麦、草谷、山谷</li> <li>二十二角閃安山岩</li> <li>二十二角閃安山岩</li> <li>二十二角閃天山岩</li> <li>二十二角閃天山岩</li> <li>二十二角閃天山岩</li> <li>二十二角閃天山岩</li> <li>二十二角閃天山岩</li> <li>二十二角肉、</li> <li>二十二角、</li> <li>二十二角、</li> <li>二十二角、</li> <li>二十二角、</li> <li>二十二月、</li> <li>二十二十二月、</li> <li>二十二十二月、</li> <li>二十二十二月、</li> <li>二十二十二月、</li> <li>二十二十二月、</li> <li>二十二十二月、</li> <li>二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十</li></ul>		暗灰色斑狀 二十一 輝石安山岩	<ul> <li>二十 輝石玢岩</li> <li>エノフ含有ス</li> </ul>
---	--	-----------------	---

Ľ 斑 時 流 ÷ n 足 接 期 2 力 部 3 時 -穲 7 以 亦 代 7 ÷ n 代 + E 層 1 石 n 細 該 同 石炭ハ五 リ、正 E 略 部層 岩 英玢 石 部 1 後 -喧 粒 火 n -. = 地 國 1 E 煇 英 + 者 曆 멻릚 出 装 閃 山 1 25 層 第 ス 御 岩 部 中 石 n 閃 岩 係 7 7 Ę 緑 主 17 活 -堆 層 坂 漿 5 閃 + 綠 生 構 3 日 ~ 係 1 + 岩 勔 -1 積 市 統 25 緣 ÷ 活 ŀ ÷ 玢 在 成 成 岩 齐 9 ~ N 2 1 當 \_ 輝 層及 章 ÷ 44 動 同 玢 測 岩 御 ij t セ 厭 鑼 z デ F 時 7 石 岩 25 畤 IJ 其 坂 -----7 n 繰 22 n 22 石 部 1 石 岩脈 更 代 閃 輝 桂 部 雜 石 7 石 御 岩 岩 石 続 英 層 明 火 川層中 2 -緣 石 英 想 英 坂 安 35 中 英 及 14 炭 22 質 F 時 應 玢 統下 梎 ₹ 桂 噴 玢 關 玢 玢 安 鯶 1 部 щ 代 + 22 活 出 岩 L Л 成 Л 岩 係 岩 岩 4 綠 示 層 岩 ĸ = 動 用 層 屠 15. セ ÷ 1 及 = 4 岩 部 玢 7 ŀ ŀ ス 類 12 -之ヲ 同 在 前 n 及 岩 貫 圭 時 1 2 ----間 同 ž -力 7 揻 地 31. 輝 層 堆 部 酷 中 ÷ IJ 睛 + 4 如 7 喧 1-IJ ---1 產 質 石 積 1 似 部 -F 1 テ 斷 代 -> デ 岩 7 ŀ 出  $\dot{\nu}$ 5 安 100 ス 時 • 底 氟 是 層 卽 石 -1: 層 床 恐 雖 5 噴 ス ÷ щ ft 如 = 緣 v 英 N ₹ 及 7 ス -4 A ÷ 2 輝 出 岩 發 閃 ~ 25 玢 亦 2 略 佛 貫 岩 7 旣 緑 滑 = × ÷ 及角 到 見 同 2 岩 御 緣 ŀ 3 F 岩 E 統 脈 = 11 n IJ セ 時 モ 5 坂 岩 N 中 類 dit. 1 部 ij モ = 閃 テ 7 亦 期 迸 続 前 ÷ 相 層 ヲ 中 1 25 部 -安 常 七 N 1 發 Ŀ 貫 細 者 Ŀ. 織 層 + 1 山 尙 迸 部 IJ 部 7 1 = ÷ 入 粒 1 顀 1 部 岩 餘 申 發 閃 貫 層 層 御 2 屠 ÷ -te テ 綠 上 1 勢 1 部 -÷ 稌 入 噴 時 -岩 時 坂 2 部 貫 及下 7 係 1 代 岩 セ 2 代 出 類 統 屯 1 ショ 入 保 外 7 v -1 1 2 7 セ k 螢 -2 全 5 部 n IJ 岩 構 噴 7 × 2 23 岩 22 火 7 層 同 ÷ 兩 出 輝 -片 y 缺 成 14 見 ÷ 衞 4 部 之 中 屠 1 者 n 7 n 5 接 石 セ 岩 セ 1 -7 + 岩 y 2 1 -71 2 捞 + 安 n 及 + 35 25 集 缺 岩 御 7 或 取 漿 П 11 火 ,= 石 ラ n 火 礫 坂 ン一元 塊 脈 北 14 5 1 ŀ 英 2 71 2 關 岩 山 ŀ 統 ŋ 安 Tr. 後 ŀ 7 玢 地 類 岩 成 係 醉 2 14 .t. 则 2 2 -岩 者 表 ヲ.上 類 浆 屑 分 7 F 中 岩 F 5 テ 移 ス 有 發 7 岩 ŀ H. 35 汲 部 此 現 角 化 見ル 溢 1 n 2 IJ 外 シ、下 部 見 層 溢 際 ~ 閃 ス 新 出 觀 -密 層 -te 共

五

以 チ 膠 赭 -1:

10

+ $\Xi$ 

火

成岩相

互.

1

關

係

7

圖

幅

地

內

3

於

5

岩

株

岩

厭

嶹

7

戚

-t-

N

水

成

岩

23

御

坂

秔

7

構

成

七

N

ŀ

トシテ搬出セシコトアリシモ近年中絶セリドオ背景道活在加入道山=於テ衛坂統下部層中ノ美麗ナル雑色大理石ヲ採	「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	桂川沿岸北都留郡巖村松留同郡富濱村島澤間ノ諸處ニ於テ御坂統上部層ノ	四 建築石材	所要粘土、増戸村山内附近ノ五日市層ノ頁岩ヲ以テ之ニ充ツ	ノナリ、浅墅セメント會社ノ經營ニシテ山麓ニ可容年消費領ニ十篤鎮ノ「セメン石灰岩中目下採掘セラレツ、アルモノハ五日市町北方勝峯山ニ於ケル上部	三 石灰岩	· / 如 シ	アリ、調査當時坑道全ク壊滅シ鑛床ノ狀態不明ナリシモ母岩ハ中部御坂層ノ安	山梨縣南都留郡道志村小椿=於テ大正初年頃東洋石膏株式會社=テ石膏■	二 石膏	北ニ四十五度內外ナリ	モノ、如シ山谷ニ於ケルモノハ凝灰質独岩中ニ胚胎シ厚サ約一五米ニシテキ	層ハ 蟹岩中 = 胚胎シ厚サ最大二米内外ナリシトイヒ 走向ハ北八十度西 = シニ	某規模ヲ大ニシテ經營セシコトアリシモ共ノ後振ハス調査當時ハ抗道其他違	々東方俚稱山谷ニ露出セリ、切澤ノモノハ明治四五年ノ交ノ發見ニ係リ同四-	桂川層中ノ石炭ノ主ナルモノハ山梨縣北都留郡巖村八ッ澤俚稱切澤及同報	十五度ナリ、樽ニ於ケルモノハ厚サ不明ニシテ走向北五十度東傾斜ハ南東ニ	トアルモ出水ノ為中止シタルモノナリ、炭層ハ厚サ約二米ニシテ走向ハ東西2	北方ノ樽ニ於テ試掘中ナリキ小庄ニ於ケルモノハ約三十年前ノ發見ニ係リ
採取シ装飾石材	搬出スレトモ産	ノ角壁質石英安		: <u>-</u> 上まう置く	お古生界中ノモ			安山岩ナルモノ	ヲ採取セルコト			走向東西傾斜へ	テ殆ト直立セル	潰滅ニ歸セリ 炭	十二三年頃半田	部富濱村中野北	約五十度ナリ	「傾斜ハ南ニ約四	一時線行セシコ

所	發行	印 印 刷 刷	昭和七年九月八日發行	在リテ火温ヲ加ヘテ澡浴ニ供セリ	鶴鑛泉 北都留郡島田村鶴島ニ・對岸ニ族館アリテ鑛泉ヲ汲ミ來リ	部硃羅系ノ砂岩及页岩中ヨリ湧出 <b>網代鑛泉</b> 西多雕那增户村網代	六 鑛 泉	五十噸 ニシテ八王寺驛渡シ一俵(十層ハ殆ト水平ニシテ厚サ約一五米浮石砂ハ上部鮮新統中ニ存シ南	五浮石砂
番三 $\mathcal{R}$ <	所 東京市麹町區下二	所 者 東京市神田區錦町 新 東京市神田區錦町 新 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	有 商 郵定		在リ桂川層ノ砂質頁岩中ヨテ火温ヲ加へ澡浴ニ供セニ	シ、温変轟氏十五度ニンティニー在リ、山間ニ五日市層ノサ		五貫詰)金三十五錢乃至五-アルモ南方ニ向ツテ尖減,	
	一番町四十八番地	n 三丁目十七番地	れ 税 償 金 金 六 四 拾 九 銭 銭		ヨリ湧出シ弱硫質ナリ	闷流質ナリ、配日有數		十錢ナリトイフ やリ丁場數七箇所ア	

## EXPLANATORY TEXT

OF THE GEOLOGICAL MAP OF JAPAN

Scale 1:75,000

HACHIOJI Zone 24 Col. VI Sheet 113

By Tomofusa Mitsuchi

## GEOLOGY

**Upper Palaeozoic** consists of sandstone, clayslate, hornstone, limestone and schalstein. The limestone at Mt. Kömyösan contains fossils probably of the Lower Permian, such as *Schellwienia* cfr. *ablonga* OZAWA and *Schellwienia* • cfr. *ambigua* DEPRAT, and the limestone at Mt. Katsuboyama encloses the Middle Permian fossils, such as *Neoschwagerina margaritae* DEPRAT and *Verbeekina verbeeki* (GEINITZ). The formation is found to occur near the northeastern margin of the sheet area, and is divided into the two parts, the eastern and the western, with the intervening Jurassic rocks between. The strata in the eastern part strike northwest and dip at angles varying from 60° to 70° to northeast, while those in the western part strike west-northwest or west by north and dip at 80° or more. **Upper Triassic** occupies a very limited area at Iwai, Oguno-mura and consists of calcareous sandstone and calcareous shale, the former containing *Pseudomonotis ochotica* KAYSERLING var. *densistriata* TELLER among others. The strata are severely disturbed.

---- 2 -----

Upper Jurassic comprises sandstone, shale, hornstone and limestone. The hornstone is, at some localities, full of radiolarian remains, of which turreted forms, such as *Dictyomitra, Sethocapsa*, etc. are significant. The limestone contains fossils of corals, bryozoa, sponges, stromatoporids, foraminifera, algae, etc., among which *Chaetetopsis crinita* NAUM. et NEUM., *Stromatopora japonica* YABE and *Circoporella semiclathrata* HAY. are worthy of notice. The structure of the formation seems to be much complicated, but the general trend is from northwest to southeast or from westnorth-west to east-south-east with steep dips either toward northeast or southwest.

**Kobotoke Series** is non-fossiliferous throughout. So the age of this series is quite unknown, but it is in all probability older than the Tertiary from the stratigraphical point of view. The series is divisible into four parts; namely, the Sanokawa, the Yose, the Ongata and the Shiroyama Beds; but as they are separated from one another by faults, their stratigraphical sequence is rather obscure.

Sanokawa Beds which are probably of the lower division of the series, are made up of phyllitic clayslate. Although the beds are considerably disturbed at several places, they strike in general west-north-west, the dip being variable between 30° and 60° to north-north-east.

Yose Beds are probably of the middle division, and are composed of clayslate, which is partly phyllitic, and sandstone, together with thin layers of hornstone and siliceous limestone. The strata lie conformably upon the Sanokawa Beds on the south with the strikes west-northwest or west by north and the northward dips at angles between  $50^{\circ}$  and  $80^{\circ}$ . Separated from the Sanokawa Beds by faults, they also occupy an extensive area on the south of the former. There their strike is east by north in the western part and gradually turns to west-north-west towards the eastern boundary, and their dips are either northward or southward at angles exceeding  $60^{\circ}$ , the strata being folded into several anticlines and synclines.

---- 3 -----

**Ongata Beds** are probably of the upper division, and consist of thick layers of sandstone and clayslate, together with thinly banded alternations of these two rocks. The beds are found to occur in two districts, the northern and the southern. In the northern district the strata have strikes running between east and east-south-east, and are folded into several anticlines and synclines, the dip being over  $70^\circ$ ; while in the southern they run west by north, dipping to north at about  $50^\circ$ .

Shiroyama Beds consists of thick layers of phyllitic sandstone and clayslate, together with thinly banded alternations of these two rocks. The beds seem to be the metamorphosed equivalent of the Ongata Beds, and occupy an area on the south of the town of Itsukaichi and another along the upper course of the river Minami-Akigawa. On the south of the town of Itsukaichi, the strata strike west-northwest, dipping to north or south at angles more than  $60^{\circ}$ ; while along the upper course of the river Minami-Akigawa, they have a general strike of about north  $35^{\circ}$  west, dipping to northeast at about  $50^{\circ}$ .

--- 4 -----

Oligocene-Miocene-Misaka Series is a complex consisting of volcanic tuffs and sheets, probably of an age ranging from Oligocene to Miocene. It may be divided into three Beds, the Lower, the Middle and the Upper, which are successively conformable one after another. Although greatly disturbed by faults, they are forming as a whole a dome with a core of diorites which were intruded into them, and the Misaka rocks found in the sheet area, occupying the southwestern part of it, represent the northeastern quarter of the dome.

Lower Misaka Beds comprise diabase, diabase-tuff containing lenticular limestone, and apo-andesite-breccia. The strata occurring along the upper course of the river Dōshigawa, have the strikes variable between north-south and north  $30^{\circ}$ west, with dips to northeast at angles varying from  $50^{\circ}$ to  $60^{\circ}$ . On the south of the river they strike north  $80^{\circ}$ west, dipping to north at angles varying from  $45^{\circ}$  to  $70^{\circ}$ , while in Aone-mura their strikes are generally between north  $10^{\circ}$  east and north  $40^{\circ}$  east, and the dips are toward southeast at angles more than  $35^{\circ}$ .

Middle Misaka Beds consist of pyroxene-andesite, andesitebreccia and agglomeratic andesite, accompanying tufaceous sandstone, tufaceous shale, tufaceous breccia and rarely conglomerate. The tufaceous breccia in the upper part of the beds occurring at the eastern slope of Mt. Kanetsukiyama and other localities contains fossils of Pecten sp., ? Pholadomya cfr. puschi GOLDF, and Lithothannium sp. The fossils seem to be of Oligocene or early Miocene age. Along the upper course of the river Doshigawa, where the beds lie upon the Lower Beds, the strike of the strata is generally from northwest to southeast with dip of about 50° toward northeast, but it turns gradually to north-south, and finally to north 20° east near the river Kannokawa. The strata are much disturbed in the vicinity of the fault which separates the beds from the Lower Beds in Aone-mura. At the Yakevama Range the strata seem to strike northnorth-east with steep dips toward east-south-east. Along the upper course of the river Hayatogawa they strike northwest and dip toward northeast at about 45°. Near the river Nakatsugawa they generally strike north-northwest and dip toward east-north-east at about 40°. On the north of the fault, which runs along the river Doshigawa, the strata are frequently faulted and disturbed, still they generally strike west-north-west with dips of angles between 50° and 80° toward north-north-east, and turn their strike to cast-north-cast at the northwestern corner of the area which they occupy.

---- 5 -----

**Upper Misaka Beds** are composed of hyalo-dacite-breccia, pyroxene-andesite, tufaceous sandstone and tufaceous shale. In the northern part of the area, where they are found,

--- 6 ----

the strike of the strata is east-north-east, but it gradually turns to east-west, then to west-north-west, and finally to north-north-west towards the eastern boundary, the dips being northward at angles between 50° and 80°. The strata are disturbed by faults at places as seen in the valley of the river Akiyamagawa.

**Middle Miocene-Itsukaichi Beds** are divisible into the three parts; namely, the Lower, the Middle, and the Upper. The Lower Beds are chiefly made up of conglomerate, the Middle of sandstone and shale intercalating conglomerate, and the Upper of sandstone, shale and siliceous shale. From the latter two beds many fossils of plant and marine molluscs were obtained. The strata are much faulted, folded and even overturned; however, viewed broadly, they form a synclinal basin around the town of Itsukaichi, with dips usually exceeding 40°.

**Upper Miocene?—Katsuragawa Beds** cover unconformably the Upper Misaka Beds, and consist of agglomeratic andesite, sandy shale and conglomerate in ascending order. In the western part of the basin of the river Katsuragawa, the strata strike nearly from east to west, with northward dips at angles more than  $60^{\circ}$ , while in the eastern they run from west-north-west to east-south-east, dipping toward northnorth-east at angles between  $50^{\circ}$  and  $80^{\circ}$ . Along the course of the river Hayatogawa, the strike of the strata is generally west-north-west and the dip is toward northnorth-east at about  $30^{\circ}$ .

Pliocene is represented by alternation of tufaceous

sandstone and shale. They contain fossil shells quite common in the Lower Musashino Series in Kwantō, except some species such as *Latrunculus elatus* (YOK.), *Venericardia panda* (YOK.), *Glycimeris nakamurai* MAK. etc. which are of usual occurrence in the Pliocene formations along the Pacific coast of Southwestern Japan. In general the bed strikes north-north-east and dips to east-south-east at  $7^{\circ}$ , but by the river-side of the Sagamigawa, where it lies unconformably upon the Kobotoke Series, it strikes nearly north-south and dips to east at angles between 10° and 15°.

---- 7 ----

**Upper Pliocene**? seems to lie unconformably upon the Pliocene formation and is made up of sand, clay and gravel, which contain some marine fossil shells. The beds dip to east at a very low angle.

**Lower Pleistocene** covers unconformably the Upper Pliocene? formation and is made up of gravel which intercalates thin layers of clay and sand. The bed dips to east at a very low angle.

**Upper Pleistocene** is composed of loam in the upper part and gravel in the lower, and rests unconformably upon the Lower Pleistocene and older formations. The gravel is forming two or three stepped river-terraces, besides the plateaux of Musashi-no and Sagami-no. Along the upper course of the river Katsuragawa it intercalates a fluviatile layer of volcanic lapilli. The loam which lies unconformably on the gravel covers not only the wide areas of terraces and plateaux, but also the greater part of the hilly lands and the ridges of the mountainlands. Recent is composed of sand, gravel and clay.

**Quartz-diorite** as bosses and stocks, and **Quartzporphyrite** as dykes, are intruded into the both series of the Kobotoke and Misaka.

--- 8 ----

Fine-grained Diorite is intruded into the Misaka Series, while it is penetrated by quartz-diorite in turn.

Hornblende-gabbro, Quartz-diorite-porphyrite, Pyroxene-diorite-porphyrite, Diabase-porphyrite, Pyroxeneporphyrite, Pyroxene-andesite and Hornblende-andesite are forming dykes and intrusive sheets in the Misaka Series.

## ECONOMIC GEOLOGY

**Coal** at Koshō and Taru near Itsukaichi is intercalated at the base of the Middle Beds of the Itsukaichi Beds, and has been worked in trial. At the former place the seam is 2 meters in thickness with strike from east to west and dip to south at  $50^{\circ}$ . At the latter place the strike is north  $50^{\circ}$  east and the dip is to southeast at  $50^{\circ}$ .

At Kirisawa, near Uenohara, and at San-ya, northeast of Torisawa, coal seams are found in the Katsuragawa Beds. At Kirisawa the seam measures about 2 meters in thickness, with the strike north  $80^{\circ}$  west and almost vertical dip. At San-ya the thickness is about 1.5 meters, the strike being from east to west and the dip to north at  $50^{\circ}$ .

**Gypsum** is found in the andesite of the Middle Misaka Beds and was formerly worked in a small scale at Kotsubaki, Dōshi-mura.

Limestone of the Upper Palaeozoic is quarried at Mt. Ka-

tsuboyama, and a cement factory which treats about 200,000 tons of limestone annually is planted at the foot of the mountain.

- 9 ----

**Building Stone** which are quarried are hyalo-dacitebreccia, pyroxene-andeside and andesitic tuff at several places along the course of the river Katsuragawa between Uenohara and Torisawa. They are used for foundationstones. Marble of the Lower Misaka Beds was formerly quarried at Mt. Kanyūdōyama.

**Pumice** is worked at Yaen-toge, Yui-mura, near Hachioji. The bed is intercalated in the Upper Pliocene? formation. About 150 tons of pumice are produced monthly.

Mineral Spring issues from fissures in sandstone and shale of the Upper Jurassic formation at Ajiro, Masuko-mura, near Itsukaichi, and also from fissures in sandy shale of the Katsuragawa Beds at Tsurushima, Shimadamura, near Uenohara. Both springs are cold and weakly sulphuretted.